

WAKAYAMA UNIVERSITY

Faculty of Education / Faculty of Economics / Faculty of Systems Engineering / Faculty of Tourism / School of Socio-Informatics

国立大学法人
和歌山大学

大学案内
2027



未来を切り拓く、知の舞台

和歌山大学は、教育学部・経済学部・システム工学部・観光学部と社会インフォマティクス学環からなる、近畿南部の中核的な総合大学です。

本学では、専門的な知識や技能の修得にとどまらず、自発的・創造的な学びや、地域・国際社会と関わる経験を通して、豊かな人間性とコミュニケーション力を育むことを重視しています。

学生同士が支え合い、多様な経験を重ねる中で思いやりの心を育み、「知・徳・体」のバランスのとれた「生きる力」を身につけていただきたいと思います。和歌山の豊かな自然や文化、そして世界へと視野を広げ、自らの可能性を切り拓いてください。

多くの皆さまに本学へのご理解を深めていただけますことを、心より願っています。

和歌山大学 第18代学長 もと やま みつぎ
本 山 貢



I N D E X

大学の特色

- 自由で自主的な学び…03
- アントレプレナーシップ教育…05
- データサイエンス人材の育成…07
- 地域連携…08
- 国際交流…09
- キャリアサポート…11



和歌山大学 HP



受験生応援 サイト



大学紹介 動画



キャンパスツアー 動画

学部・学環／大学院・教員情報

地域とともに学びの未来を拓く

教育学部 13

受験生応援 サイト



紹介動画



地域に根ざして幅広い学問分野を学ぶ

経済学部 19



ダブルメジャー制で最先端複合技術を学ぶ

システム工学部 25



感動と出会いを創造する

観光学部 31



先進的な学びで未来を切り拓く、創る

社会インフォマティクス学環 37



入試情報

基幹・センター教員一覧 役員一覧／選抜状況一覧…41

充実した大学生活に向けて

- 学費・奨学金…42
- 学生生活サポート…43
- 課外活動団体…44
- 学食おすすめメニュー／アクセスマップ…45
- キャンパスマップ…46

自由で自主的な学び

ともに学び、ともに超えていく

既存の枠にとらわれず、学びたいことがあるならぜひ学生自主創造支援部門(クリエ)へ。さまざまな形でサポートします。



学生自主創造支援部門(クリエ) HP



「学生VOICE」インタビュー動画



クリエ動画



和歌山大学 ソーラーカープロジェクト

和大学生が開発したソーラーカーで
世界最高峰レースに参戦!
BWSCオーストラリア世界大会

学生VOICE

専門技術だけではないトータルの実践力が身につく環境
情報学領域での学びと並行して、学生の挑戦を支える独自の枠組み「クリエ」でゲーム制作に取り組んできました。自由度の高さと専門的に打ち込める環境が魅力で、教員や職員の手厚いサポートのもと、技術習得から企画、制作、イベント発信まで幅広く経験できます。チームで議論を重ねながら一つの作品を形にする過程では、プログラミングやデザイン力に加え、マネジメント力や対外的なコミュニケーション力も身につきました。実践を通して得た経験は将来の進路にも直結し、自分の「好き」を専門性として磨ける場になっています。



クリエゲーム制作プロジェクト(CGP)
橋詰 いぶさき
システム工学部4年生
和歌山県・近畿大学附属和歌山高等学校出身



クリエプロジェクト

模範解答のない課題や誰も挑戦したことのない夢に向け、学部・学環の垣根を越えたチームを作って主体的に取り組むPBL(プロジェクト型・課題解決型学習)の制度です。

Q 新しいプロジェクトを1人で立ち上げられますか?

基本的にはOKです。既存のプロジェクトの中に適したものがなければ1人で立ち上げることも可能です。ただし、教員の指導を受けながらの活動が必須です。

Q どのような施設や制度を利用できますか?

拠点となるクリエには自由に利用できる工作機械や打ち合わせスペースがあります。また、プロから指導を受けられる「地域協働オープンラボ」という制度も利用できます。

Q 和歌山に関する取り組みに挑戦したいのですが…

和歌山をテーマとした活動は大歓迎です。現在進行中のプロジェクトでは、和歌山の魅力を発信する「ばあむ。」などがあります。和歌山をネタに皆さんも学びの活動を考えてください。

Q 対象は、理系やモノづくりの活動だけですか?

文系・理系は問いません。これまでも歴史調査や街づくりといったテーマがありました。文系学部の学生さんが理系の学びをしてもよいし、その逆もOKです。

Q 活動は単位として認められますか?

クリエプロジェクトだけではできませんが「自主演習」と併せれば単位を修得することができます。その準備のための「自主演習入門」という授業がありますので、履修するようにしてください。

TOPICS

交通たび企画「めーぷる」

2026年で設立3年目を迎える「交通たび企画『めーぷる』」。公共交通機関の車内や駅といった、たびの「手段」としての空間・時間を、たびの「目的」に進化させる、そんな新しいたびの形を提案するクリエプロジェクトです。南海電鉄様と協働した、加太さかな線"かなた"運行開始1周年記念企画「#かなたび」をはじめ、数々のイベントを実施してきました。今後も更に大規模な企画に挑戦!走り続ける「めーぷる」の今後の活躍にご期待ください。



「クリエデザインプロジェクト」が 棚田再生をテーマに教育用カードゲームをデザイン!

情報デザイン・企画関連職を目指す学生が集まったプロジェクトです。わかやまNPOセンターと協働で、棚田再生をテーマにした子ども向けカードゲーム「タニナル」を制作し、同NPOにて教育に利用中。デザインプロジェクトでは、他にもさまざまなスキルを磨くためにコンテストなどに挑戦しており、ソフトウェアデザインなどで数多くの受賞実績を挙げています。



その他のプロジェクト

- 良好旅プロジェクト BonVoyage
- クリエデザインプロジェクト
- 交通たび企画「めーぷる」
- 和歌山大学ソーラーカープロジェクト
- データ分析プロジェクト「Hello, World!」
- きのくに電鉄プロジェクト
- MITILAB EdTech プロジェクト
- 脳情報総合研究プロジェクト
- 情報セキュリティ研究開発プロジェクト「SecLab」
- 新クリエ映像制作プロジェクト!-Filmage-
- 高野山観光推進プロジェクト「ばあむ。」
- 郷土料理研究プロジェクトろかるーむ
- ITものづくりプロジェクト「AppLiu」
- クリエゲーム制作プロジェクト (CGP)
- Wakayama ASEAN Project
- ロボットプロジェクト
- 和歌山大学宇宙開発プロジェクト
- 観光自主研究プロジェクト
- 星空観察プロジェクト Astowa
- 和歌山大学 VirtualCampusProject
- 和歌山大学放送プロジェクト「花綴ーはなつづりー」
- 和歌山大学ニホンオオカミプロジェクト

02 アントレプレナーシップ教育

変化の時代を生き抜く力を育む、新しい学びの拠点 — 和歌山大学の挑戦 —

令和5(2023)年4月、「アントレプレナーシップデザインセンター」を設立しました。
また同年11月1日に策定した基本理念に基づき、4つの重点的行動指針を掲げ、その第1項目に「アントレプレナーシップの育成」を位置づけております。



起業家精神涵養
教育部門 HP



「学生VOICE」
インタビュー動画



どんな時代でも活躍できる“起動する力”を身につける

《起業に挑戦したい人も、これからやりたいことを見つけたい人もサポート》

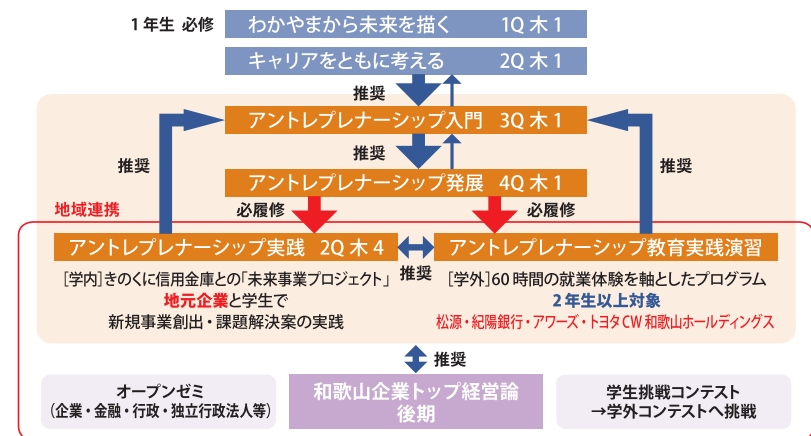
現代は予測が難しく、正解のない時代です。だからこそ、自分の強みを活かし、仲間と協力しながら考え、行動し、価値を生み出す力が求められています。和歌山大学は、特に「**起業家的に行動する=起動する**」ことを重視し、「**まずはやってみる**」という一歩を踏み出す人と、その挑戦を支える共創者を育てます。アントレプレナーシップは、起業志望者だけのものではなく、変化の激しい社会で価値を生み出すための考え方と行動です。AI時代には、人間にしかできない、不確実な未来に向けて考え、動き、創造する力がより重要になります。この力は、企業・公務員・教職・家業・研究など、どの進路でも自分らしく活躍する基盤となります。起業に挑戦したい学生も歓迎し、学外の専門家と連携して支援します。

アントレプレナーシップ教育の体系図 (キャリア教育と連動・地域社会と連携)

アントレプレナーシップは、企業の経営課題だけでなく、地域や社会の課題解決にも役立つ普遍的な力であり、学生の可能性を広げ、未来を切り拓く基盤となります。和歌山大学では、この力を育むため、キャリア教育と連動したアントレプレナーシップ教育を教養科目として全学的に推進しています。

令和8年度アントレプレナーシップ教育体系図 [教養科目:キャリア教育と連携]

学びの機会と環境を整備・提供し、地域で人財を育成する



オープンゼミ



学生挑戦コンテスト

STEP1: 知る・深める

わかやまを学び、未来を描く。自己理解や他者・社会への認識を深める。

STEP2: スキルとマインド

入門：基本的なスキルの習得
発展：マインドセットの形成

STEP3: 実践・共創

実践・教育実践演習：企業との共創を通じ、社会の中で実践的に学ぶ。
「まずはやってみる」授業外のプログラムとして。
オープンゼミ：社会人と交流し学びの接点を作る。
学生挑戦コンテスト：自分のアイデアを形にする挑戦の場。

自分らしく生きる力で Well-being を高めるアントレプレナーシップ教育 「行動・経験・振り返り・学び」を通じて育つ、主体性と共創力

この教育では、学生が自分の強みを見つけ、「行動・経験・振り返り・学び」を通じて成長する力を身につけます。仲間と協力して挑戦する中で共創の姿勢が育ち、日々の出来事を自分ごととして捉えながら「面白がり力」を発揮して主体的に行動できるようになります。また、人とのつながりを大切にしながら自己理解を深め、自分の価値観や目標を明確にしていきます。「何を大切に働き、どんな人生を歩みたいか」を考えることで、新たな価値を生み出す力や課題解決力が高まり、社会に貢献できる人材へと成長します。さらに、Well-being(幸福・充実感)を追求しながら学び続ける姿勢が育まれます。和歌山大学は、学生一人ひとりが個性を発揮し、社会で輝く未来を築けるよう全力で支援します。保護者の皆さまとともに、学生の充実した人生を支えていきます。



アントレームが充実 学びの機会と環境を

緑に囲まれ、心地よいBGMが流れる落ち着いた空間で、学年・学部・学外の垣根を越えて人々が自由に交流し、相互に刺激を受けながら学びと成長を促す場——それがアントレームです。

令和8年3月、
リモート会議や個人での集中学習に利用できる
5つの個人ブースを新設しました。

北4号館2階

(シス工坂下、体育館横ガラス張りの施設)

9時30分～18時15分
(土日祝、12/29～1/3、夏季休業を除く)



PICK UP

「アントレプレナーシップ教育実践演習」を開設

地元企業との連携による実業教育型プログラム

令和7年度より「アントレプレナーシップ教育実践演習」を開講しています。地域企業と連携して企業の将来展開に関わる業務に取り組む、60時間以上の実践的な実業教育型の教育プログラムで、令和8年度からは2年生以上を対象とします。学外での体験を通じて、学生のアントレプレナーシップの醸成を目指します。



「アントレプレナーシップ発展・実践」を
ともに履修した学生から、
次のような声が寄せられています。

「働くとは世の為・自分の為に“やりがい”を見出すことだと視座が高まりました。多くの魅力的な方々とながれたことや、起業という選択肢を含め広い視野を持てたことが最大の変化です」

「自分らしく輝ける人生を送りたい。面白がる力や、自分で考え組み立てやり切ること、課題を自分ごととして捉え、小さな挑戦を積み重ね、周囲を巻き込みながら成果を出すことを意識していきたい」

「この授業で学んだことを、今後の大学生活や将来の仕事で実践し続けたい」

学生VOICE

高木 麻琴さん
経済学部4年生
京都府立城南養育高等学校 出身



思考から実践まで、自分の可能性を広げる体験を

アントレプレナーシップの学びでは、自分の目標や働き方を考える授業から、地域企業と協力して課題解決に挑む実践まで、多様な経験を積むことができます。インターンシップではイベント企画や広報に携わり、多くの人と関わる中で「やってみたらできる」という自信が生まれました。挑戦の機会が豊富で、先生方のサポートも手厚く、自分の可能性を広げながら成長できるのが魅力です。人とのつながりを通して視野が広がり、「自分のやりたいこと」に自然と気づける学びがここにはあります。

03 データサイエンス人材の育成



データ・インテリジェンス
教育研究センター HP



文部科学省認定 実践的教育を軸とした教育プログラムをすべての学部・学環生が受講できる!

和歌山大学では、データサイエンスの教育プログラムを、すべての学部・学環生が受講できるようにしています。特に、授業の中で実データを利用することにこだわっています。また、学生が参加しやすくなるように、具体性を伴う内容の授業を展開するようにしています。

ここが実践的!

地元企業や公的機関提供のデータを用いており、興味を持ちながら学べます!

「データサイエンス応用」では、「青空文庫(著作権が切れた小説)」や「Wikipedia日本語版ダンプデータ」「声優統計コーパス」などのオープンデータを活用しています。また、「データサイエンス実践」では、地元スーパーマーケットから提供を受けた大規模なID-POSデータを扱ったデータマイニングを実践します。



ここがうれしい!

チーム一丸で腕試し!
南紀・白浜でデータサイエンスハッカソンを開催!

データサイエンスハッカソンを白浜で開催しています。1年生から大学院生を含む選抜チームが学内外から参加して、データ分析による課題発見・解決の技能を競います。優秀チームにはメダルが授与されます。



学生 VOICE

辻脇 大祐さん
経済学研究科1年生
和歌山県立橋本高等学校出身



「理論」と「データ」の両輪が課題解決への道筋に

経済学部で学んだマーケティングや商品開発の理論が、データサイエンスの実践的な授業と結びついた瞬間は、特に印象に残っています。経済学の知識とデータサイエンスの技術という両輪で課題解決に取り組む学びには、大きな魅力とワクワクを感じました。授業を通して、データに基づいて物事を捉え、自分の考えを根拠をもって説明する力が自然と身についたと感じています。数字や言葉から現状を読み解き、社会課題に向き合う学びの中で、自分の視野や考え方が広がっていく点に魅力を感じています。

04 地域連携



紀伊半島価値共創基幹
Kii-Plus HP



地域連携動画



ボランティアや
サークル、有志で…
さまざまな形で
地域に関わる

リアルな地域課題と出会い、向き合う

大学の学びは机の上以外にもたくさんあります。紀伊半島価値共創基幹「Kii-Plus」が支援するボランティアやプロジェクトに参加し、地域で学ぼう。

[プロジェクト]

わかやまブランドマーケティングリサーチプロジェクト

和歌山を駆け巡るバイヤー体験

本学卒業生のバイヤーと連携し、百貨店で和歌山県の情報発信や地域特産品の販売を行うプロジェクト。商品の発掘や選定、商品ストーリー、地域の特徴などさまざまな体験ができます。

ワーキングホリデー

山間地で農業や観光業を体験

和歌山県の山間地で、観光案内や小中学生の学習支援、農作業サポートなどを現地に宿泊して体験します。和歌山で休みを楽しみながら、さまざまな仕事を体験することができます。

[サークル]

地域交流援農サークル agrico.

農業のリアルな現場を学べます

和歌山県内の農家の方々が育てた果物や野菜の収穫などを手伝うことによって、農業の現場について学びます。



[ボランティア]

和歌祭など祭礼参加ボランティア

和歌山の豊かな伝統と文化を体験

紀州経済史文化史研究所で募集するボランティアで和歌祭や県下の祭礼に参加し、調査を行います。



[その他]

つなぐプロジェクト

泉大津市と日高川町の子どもをつなぐ

大阪府泉大津市と友好都市の和歌山県日高川町の小学生を対象に実施するサマーキャンプ。学生が事前・事後学習会からキャンプ当日のプログラムまで企画し実施します。



学生 VOICE

「つなぐプロジェクト」に参加
山脇 秀介さん
システム工学研究科2年生
大阪府立四條畷高等学校出身



授業では得られない地域での実践的な学び

学生同士で協力しながら企画や運営を進める中で、周囲と連携して課題を解決する力や、主体的に行動する姿勢が自然と身につきました。相手に合わせて伝え方を工夫し、安心して活動に参加してもらうために試行錯誤した経験は、自分の成長を強く実感できるものでした。授業だけでは得られない、地域や子どもたちとの関わりを通して実践的に学べる環境があり、人と関わる中で自分の考えや学びを広げられる点が魅力です。大学生活で新しいことに挑戦したい人にとって、ここで得られる経験は大きな力になると感じています。

05 国際交流

学内留学・海外留学を実現する、多彩な国際交流プログラム

キャンパスで留学生と交流する「学内留学」で世界をもっと身近に。
さらに交換留学・短期留学プログラムで海外へ飛び出し、新しい自分に出会おう！



日本学教育研究センターHP



「学生VOICE」インタビュー動画



本学の海外協定校は、31ヶ国・地域、90大学！（2026.3月現在）



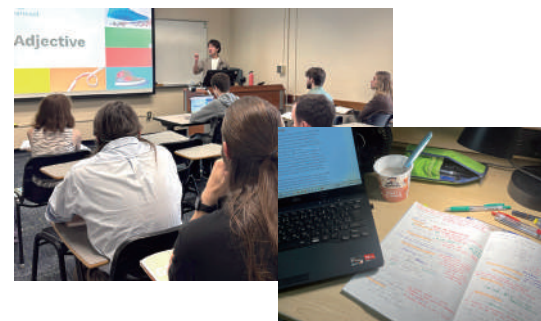
学生VOICE

専門分野を学びつつ語学力を高められる交換留学

留学後も英語学習を継続し、毎日英語に触れる習慣を大切にしています。現地出会った友人への日本語オンライン指導も続け、相手の理解度に合わせて伝える力を磨いてきました。留学を通して「教えること」のやりがいを実感し、誰かの力になれる教員になる決意を固めました。和歌山大学の交換留学は、協定校で専門分野を学びながら実践的に語学力を高められる点が魅力です。挑戦を支えるサポート体制も整っています。



時田 晃輔さん
教育学部4年生
和歌山県立那賀高等学校 出身
2025年1月から12月まで、アメリカ西フロリダ大学に交換留学



海外留学

交換留学

世界を舞台に成長する絶好のチャンス！
グローバルな視野と人間力を養います

海外協定校で学ぶ交換留学制度では、異文化の中で多様な価値観に触れながら語学や専門科目を履修できます。派遣期間中は休学不要で在学扱いとなり、派遣先大学の授業料が免除される点も大きな魅力です。さらに英語圏の協定校も増え、選択肢が広がっています。



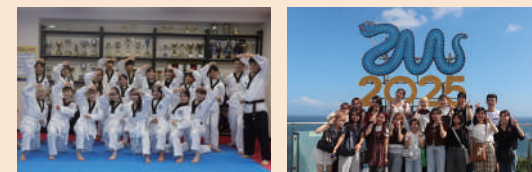
ノースアイランドカレッジ(カナダ)

ランカシャー大学(イギリス)

海外短期留学プログラムなど

旅行では絶対に得られない出会いと体験を

長期休暇を利用した2週間前後の留学プログラム。留学先は韓国、台湾、タイ、ベトナム、インドネシア、オーストラリア、グアム、フランスほか。「ホームステイ」や「学校訪問」など、それぞれのプログラムに特色があります。



高神大学(韓国)

ウーロンゴン大学(オーストラリア)

学内留学

留学生バディ

留学生の良き友人に

はじめての日本での生活に不安を抱える留学生を、相談しやすい良き友人として身近で支える制度です。日常の悩みや日本の生活ルールなど素朴な疑問にも寄り添い、同年代ならではの交流が魅力です。



多言語サロン

講師は全員留学生！
楽しい交流で多言語・多文化を学ぼう

多言語・多文化を取り入れ、さまざまな出身国の留学生と日本人学生が互いに学び合うクラスを開講しています。スピーキング・リスニング向上を目指す「英語で話すクラス」をはじめ、中国語×日本語、韓国語×日本語で交流するエクステンジクラスも展開しています。





地域とともに
学びの未来を拓く
教育学部

- 学校教育教員養成課程
- 大学院教育学研究科教職開発専攻 (教職大学院)

学びの特色

受験生応援サイト
教育学部



教育学部
紹介動画



- 01 全員が小学校の教員免許状を取得します
新しい教育学部のカリキュラムは、小学校の教員免許状をベースに、必要な単位を追加することにより各種免許状を取得するシステムとなります。
- 02 入学後半年間かけて、自身が何を学ぶかを考えることができます
教育学部で専攻を決定するのは1年次後期。入学時に学びたい専攻が決まっていなくても、入試選抜区分に応じて幅広い分野から専攻を決定することができます。
- 03 3年次に学校や社会のリアルとじっくり向き合う期間「アクション・ターム」を設けます
新しい教育学部のカリキュラムは、3年次後期に「アクション・ターム」という必修授業を設けない期間を設定し、へき地・複式教育実習*やボランティアをはじめ、自己啓発活動を集中して実施できる環境を整えました。
- 04 現代の教育現場に対応できる思考力や実践力を培います
教育学部生全員を対象にした「コース共通」科目群では、現代的教育課題を学ぶ科目や地域での各種ボランティア活動に対応する科目を設定しています。

文科系	教育学、心理学、幼児教育、国語教育、社会科教育、音楽教育、美術教育、保健体育、家政教育、英語教育、特別支援教育から選択できます
理科系	教育学、心理学、幼児教育、数学教育、科学教育(理科・技術)、音楽教育、美術教育、保健体育、家政教育、特別支援教育から選択できます
その他	入学時に指定した区分に基づいて決定します

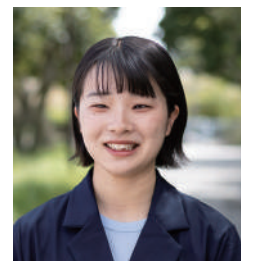
*へき地・複式教育実習は、和歌山県内で複式学級を持つ小規模校で2週間にわたってホームステイ形式で行われる教育実習です。参加は希望制です。



学生が実感する 学びの特色

井口 彩子さん 教育学部4年生 / 和歌山県立田辺高等学校 出身

教育への関心をもとに、授業と実習を行き来しながら学びを深めていく学部です。特別支援教育を中心に、事例を通して子どもの実態に応じた指導や関わり方を考え、「正解は一つではない」学びの姿勢を身につけました。へき地や小規模校での実習では、子どもの反応を手がかりに授業を工夫し、改善を重ねる経験を積んでいます。試行錯誤の中で子どもの表情が変わる瞬間に立ち会い、学びを支えることのやりがいと難しさを日々感じています。



小中高、特別支援学校などで多くの卒業生が活躍



田辺市立中辺路中学校 勤務

教育学部卒業生 川崎 七星さん [2022年3月卒業 和歌山県立向陽高等学校 出身]

教育学部での学びは、私が教員としての基盤を築く上で大きな支えになりました。教育実習や模擬授業、地域の子もたちとの活動を通して、生徒が主体的に学べる環境づくりの大切さを実感しました。また、仲間との議論を通して多様な考えを受け止める力も養われ、現在の授業づくりや学級運営にも生かされています。大学で培った「学び続ける姿勢」は、今の教育実践を支える大切な力となっています。



岩出市立上岩出小学校 勤務

教育学部卒業生 山原 真菜さん [2018年3月卒業 和歌山県立桐蔭高等学校 出身]

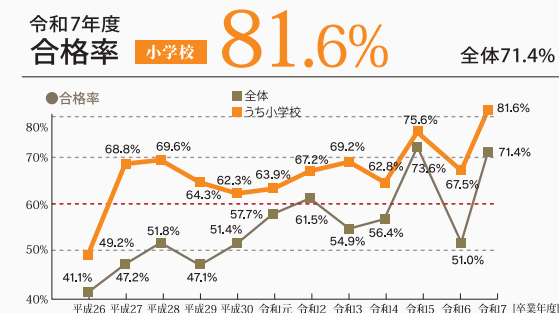
在学中は音楽を通して「人に伝えること」の奥深さを学びました。演奏や歌唱の技術だけでなく、子ども一人ひとりの反応に向き合い、楽しさをどう届けるかを考え続けました。実践的な授業や実習では工夫を重ね、寄り添う姿勢を大切に授業づくりを経験しました。試行錯誤を通して、主体的に学び続ける力と指導力が身についたと感じています。

to the
Future

— 未来像を描く —

採用試験合格率 / キャリアサポート

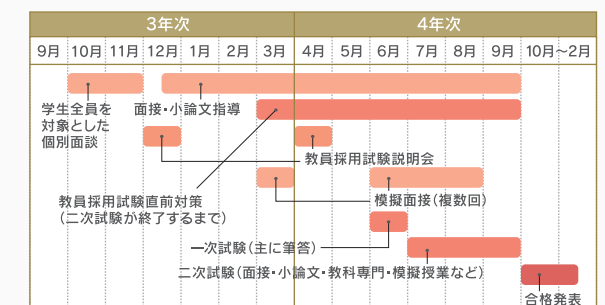
教員採用試験の最終合格率



卒業後の進路

小学校の教員をはじめ、中学校・高等学校・幼稚園・特別支援学校の教員のほか、大学院進学があります。

教職キャリア支援スケジュール



教育実習をはじめ、実習系授業が充実



教育学部に入學すると、全員が4週間の小学校教育実習(主免)に参加します。教育実習は、これまでの授業で学んだ知識や技能を基礎として、授業だけではなく、学級経営などの教育活動を実際に体験する場で、教師になるための学びの出発点になる場です。ここでは、教育実習に関するさまざまな質問に答えます。

教育実習 Q&A

Q1 しゅめん ふくめん
主免・副免は
どちらがうの？

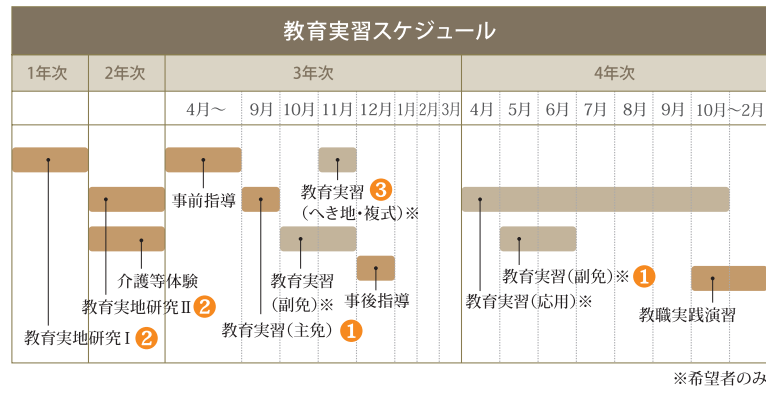
主免とは卒業に必要な必修単位を修得することによって取得できる教員免許状のことで、副免とは選択により追加して単位を修得し条件を満たすことによって取得できる教員免許状のことで。

Q2 1年次からはじまる
「教育実地研究」は
なにを学ぶの？

学校で子どもたちや先生がどのように行動するかを観察・記録する目的で行われる実習です。大学1年次・2年次に行われるもので、3年次に行われる教育実習の「ブレ実習」として位置付けられています。

Q3 へき地・複式教育実習は
他の教育実習と
どちらがうの？

本学教育学部の特色として、和歌山県内で複式学級を持つ小規模校で2週間にわたってホームステイ形式で行われる実習です。3年次秋に行われ、参加は希望制です。



学生たちがボランティアで大活躍

経験豊富な先生たちに気軽に相談しよう

教育学部の教職実践支援ユニットでは、豊富な教職経験を持った客員教授やスタッフが常駐し、学生の皆さんからの相談を聞きながら、アドバイスはもちろん、学校現場や地域とのコーディネートなど、皆さんの活動を強力にサポートします。ボランティアの経験がまったくなくても大丈夫です。



教育ボランティア

和歌山県内外の学校園において学校行事や教科指導の補助に携わり、「学校の今」を身近に体験し、自ら社会へ積極的に関わっていく力を養います。教師を目指す学生にとって学校現場を知るための貴重な場となっています。

クラブ活動の支援(教育ボランティア)

高校時代まで携わってきたクラブ活動。今度は学校の一員としてクラブ活動を支援することで、これまで培ってきた技能を子どもたちに伝えるときにも、子どもたちの放課後をサポートしていきます。

小規模校活性化支援事業

1・2年次学生が和歌山県内の小規模校に出向き、1週間のホームステイ生活とともに、子どもの学習支援や運動会をはじめとする学校行事支援を行い、「和歌山の小規模校」を五感で学びます。この事業は地域からの強力なバックアップを受けています。

ミュージアムボランティア

文化財の多い和歌山県。地域の仏像を盗難被害から守るため、3Dプリンター製のレプリカを本物さながらに着色し、現地に奉納する「お身代わり仏像」の取り組みに学生がボランティアとして協力しています。美術や歴史に興味のある学生が活躍しています。

自己学習や気分転換に!ほっこりスペース

教育学部生が利用
東3号館中央棟1F キャンパススクエア

カフェのようなオシャレな空間で、
ゆったりとした時間を過ごせます。



学生の夢や関心に合わせて学べる、2つのコース

学校教育コース

子どもの発達や教科のつながりを理解し、現代的教育課題の解決に取り組む教員を目指します



小学校教諭1種免許状の取得を土台として、理論と実践を往還しながら子どもと教育に関する専門分野を深く学ぶことで、各教科・領域の指導法や今日の教育課題に対応できる力量の基盤を身につけます。

こんな人におすすめ
学校の先生
特に小学校の先生を目指したい人

取得できる教員免許状

●卒業と同時に取得できる教員免許状
小学校教諭1種免許状

必要な単位を追加することにより取得をめざせる
教員免許状*

幼稚園
中学校
(国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語)
高等学校
(国語・地理歴史・公民・数学・理科・音楽・美術・保健体育・家庭・英語)
特別支援学校(知的障害・肢体不自由・病弱)
※取得には一定の条件があります。

支援教育コース

特別な教育的ニーズを有する子どもの特性を多角的に理解し支援できる教員を目指します



教師としての資質を高めながら、4年間にわたって特別な教育的ニーズを有する子どもの特性を深く理解するために特別支援教育に関する知識及び技術を学びます。

こんな人におすすめ
特別支援学校の先生、特別支援教育の専門性を有する
幼・小・中・高の先生を目指したい人

取得できる教員免許状

●卒業と同時に取得できる教員免許状
小学校教諭1種免許状
特別支援学校教諭1種免許状(知的障害・肢体不自由・病弱)

必要な単位を追加することにより取得をめざせる
教員免許状*

幼稚園
中学校
(国語・社会・数学・理科・音楽・美術・保健体育・技術・家庭・英語)
高等学校
(国語・地理歴史・公民・数学・理科・音楽・美術・保健体育・家庭・英語)
※取得には一定の条件があります。

教育学部の特色ある授業の一部をPick UP!



地域教育課題演習

今、学校教育では、ICT機器を活用し、主体的・対話的な学びを実現する教育が求められています。この授業ではICT機器の操作技術や情報収集・活用力を養い、自ら設定した課題テーマに取り組みます。1年次から3年次まで連続して受講できる教育プログラムで、将来教員になってからも主体的に学び続ける力や多角的な視点を養います。取り組むテーマは、地域の教育資産の開発や活用、災害や防災に関する教育、ICT機器の新たな活用方法、人工知能(AI)の教育利用、特別支援教育、新たな学問・学説の学校教育への反映など、教育・教科の専門性を高める大学でしか取り組めないテーマを設定することができます。



保育内容総論

子どもの教育は小学校入学前の幼児期から始まり、特に近年の研究で「『はじめの100か月』は、人生を幸せな状態で過ごすため、特に大切な時期」で、生涯への影響は大きいとされています。貧困や虐待など、子どもを取り巻く環境は様々です。すべての子どもが安心して育ち、学んでいく土台となる幼児教育の基礎を学習します。授業では、制度や基準、発達と保育内容、指導計画の理論的理解、絵本や紙芝居、手遊びなどの教材、学生による模擬保育(遊び)を通して楽しく学びます。幼稚園免許と保育者や小学校教員志望、子育てに役立つ科目です。

教育学研究科

専門職学位課程

「地域で育ち・
世界に生き・地域を支える」
教育に寄与することができる
教員を養成

地域との密接な関係のうえに、大学と学校現場を常に往還しながら学び続け、学校を「新たな学びの世界」として創造することができる教員を養成します。



学校改善マネジメント コース

現職教員対象

これまでの経験を学校経営という観点から整理・意味づけを行い、専門的知見に基づく高度な実践的指導力を修得したミドル・リーダーの養成を目指します。



スペシャリスト コース

現職教員対象

教科や分野・領域の指導や実践的研究で修得してきた専門的知識や実践力をもとに、それらを超えて未来に広がる学びを創り出す教員の養成を目指します。



授業実践力向上 コース

学部からの進学者対象

子ども理解と確かな知識に根ざし、子どもや学校・地域の実態に応じた授業を計画・展開できる確かな授業力をもった教員を養成します。



特別支援教育 コース

現職教員対象

専門的特別支援教育コーディネーターとして、校内支援体制の構築に寄与する資質能力のある教員の養成を目指します。

学部からの進学者対象

特別支援教育に関する理解を深め、障がいなど特別な教育的ニーズのある児童生徒一人ひとりに応じた教育が行える教員を養成します。

教員一覧

教育学

- 教授 二宮 衆一 (ニノミヤ シュウイチ)
カリキュラム研究、授業研究、イギリス教育
- 教授 船越 勝 (フナゴシ マサル)
教育学
- 准教授 越前 章史 (コシノ ショウジ)
教育の歴史、学校の歴史、教育に関する理想
- 准教授 谷口 知美 (タニグチ トモミ)
教育学

心理学

- 教授 則定 百合子 (ノリサダ ユリコ)
臨床心理学

国語教育

- 教授 丸山 範高 (マルヤマ ノリタカ)
教科教育学、初等中等教育学
- 准教授 澤村 美幸 (サワムラ ミユキ)
日本語学
- 准教授 長福 香菜 (チョウフク カナ)
日本文学

社会科教育

- 教授 内田 みどり (ウチダ ミドリ)
政治学
- 教授 小関 彩子 (オセキ アヤコ)
思想史、哲学、倫理学
- 教授 島津 俊之 (シマヅ シュンキ)
地理学
- 教授 三品 英憲 (ミシナ ヒデノリ)
アジア史、アフリカ史
- 教授 山神 達也 (ヤマガミ タツヤ)
人文地理学、地理学
- 講師 布川 由利 (ヌノカワ ユリ)
社会学、教育社会学

数学教育

- 教授 田川 裕之 (タガワ ヒロユキ)
代数学
- 准教授 川上 智博 (カワカミ トモヒロ)
数学基礎、幾何学
- 准教授 北山 秀隆 (キタヤマ ヒデタカ)
代数学
- 准教授 西山 尚志 (ニシヤマ ヒサシ)
基礎解析学

科学教育

- 教授 荒木 良一 (アラキ リョウイチ)
遺伝育種科学、植物栄養学、土壌学
- 教授 井嶋 博 (イジマ ヒロシ)
計算科学、統計科学、計測工学

- 教授 木曾田 賢治 (キノダケンジ)
ナノ構造物理

- 教授 木村 憲喜 (キムラ ノリヨシ)
無機・錯体化学、科学教育
- 教授 顧 萍 (クワン ペイ)
半導体、光物性、原子物理
- 教授 古賀 庸憲 (コガツネノリ)
生態学、環境学、進化生物学、多様性生物学、分類学
- 教授 此松 昌彦 (コノマツ マサヒコ)
防災工学、科学教育、地球生命科学

- 教授 富田 晃彦 (トミタ アキヒコ)
科学教育、天文学

- 教授 山口 真範 (ヤマグチ マサノリ)
生物分子化学、食品科学、生体化学、生物有機化学

- 准教授 梶村 麻紀子 (カジムラ マキコ)
動物生理化学、生理学、行動学

音楽教育

- 教授 菅 道子 (カン ミチコ)
音楽教育学、教育史、音楽科教育、特別支援教育、音楽療法
- 教授 山名 仁 (ヤマナジン)
美術史、美学、芸術論
- 准教授 上野 智子 (ウエノ トモコ)
教科教育学、初等中等教育学
- 准教授 小寺 香奈 (コテラ カナ)
バストランペット、ユーフォニアム、現代音楽、特殊奏法、オーケストラ

美術教育

- 教授 寺川 剛央 (テラカワ タカオ)
美学、芸術論、教科教育学、初等中等教育学、芸術実践論
- 教授 永沼 理善 (ナガヌマ タダヨシ)
美学、芸術論

保健体育

- 教授 池田 拓人 (イケダタクト)
教育学、スポーツ科学、体育、身体教育学
- 教授 村瀬 浩二 (ムラセ コウジ)
スポーツ科学
- 准教授 西村 三郎 (ニシムラ サブロウ)
体育、身体教育学
- 講師 関子 浩太佑 (ズシ コウダユウ)
体育、身体教育学

家政教育

- 教授 村田 順子 (ムラタ ジュンコ)
建築計画、都市計画、家政学、生活科学
- 教授 山本 奈美 (ヤマモト ナミ)
教科教育学、初等中等教育学、家政学、生活科学
- 准教授 本村 めぐみ (モトムラ メグミ)
家族関係、生活福祉、シティズンシップ

英語教育

- 教授 西山 淳子 (ニシヤマ アツコ)
言語学
- 教授 松山 哲也 (マツヤマ テツヤ)
英語学、言語学
- 准教授 尾上 利美 (オノエトシミ)
外国語教育
- 講師 森本 光 (モリモト ヒカリ)
美学、芸術論、英文学、英語圏文学

特別支援教育

- 教授 竹澤 大史 (タケザワ タイシ)
特別支援教育
- 教授 古井 克憲 (フルイ カツノリ)
社会福祉学、特別支援教育
- 教授 山崎 由可里 (ヤマザキ ユカリ)
教育学、特別支援教育、社会福祉学
- 准教授 北岡 大輔 (キタオカ ダイスケ)
特別支援教育

幼児教育

- 准教授 丁子 かおる (チョウジ カオル)
教科教育学、初等中等教育学、子ども学、保育学

教職大学院

- 教授 岡崎 裕 (オカザキ ユタカ)
教育学
- 教授 辻本 和孝 (ツジモト カズノリ)
教科教育学、初等中等教育学
- 教授 豊田 充崇 (トヨダ ミチタカ)
教育工学、教育学
- 教授 中川 靖彦 (ナカガワ ヤスヒコ)
教育学、教育心理学、臨床心理学
- 准教授 須佐 宏 (スサ ヒロシ)
教科教育学、初等中等教育学
- 准教授 福永 徹 (フクナガ トオル)
教科教育学、初等中等教育学、教育学
- 准教授 宮橋 小百合 (ミヤハシ サユリ)
高等教育学、教育学
- 特任教授 伊澤 真佐子 (イザワ マサコ)
教育学
- 特任教授 植野 博之 (ウエノ ヒロユキ)
特別支援教育
- 特任教授 桐山 知明 (キリヤマ トモアキ)
教科教育学、初等中等教育学
- 特任教授 西村 充司 (ニシムラ ミツジ)
教科教育学、初等中等教育学
- 特任教授 南垣内 智宏 (ミナミガイ トモヒロ)
教科教育学、初等中等教育学
- 特任教授 山下 真司 (ヤマシタ シンジ)
学校運営

教職地域連携部

- 特任教授 山本 直樹 (ヤマモト ナオキ)
教育学



4. 合同ゼミテーマ決め

- ・ 合同ゼミは、9月上旬予定
- ・ 日程が決まったら、終日予定を空けておく
- ・ 各自の関心のあるキーワードをあげて分類する
- ・ (まずはざっくり)
 - ・ 経済理論、マクロ経済学、ミクロ経済学、経済成長、物価、経済政策、労働、財政、社会政策、社会保障、年金、消費者、企業、AI、農業、環境、貿易、観光、地域経済、医療…

23

地域に根ざして 幅広い学問分野を学ぶ 経済学部

- 経済学科
- 大学院経済学研究科(修士課程)

業界トップ企業や地域の優良企業、官公庁などで卒業生が活躍



アクセンチュア株式会社 勤務

経済学部卒業生 大岡 陽介さん [2023年3月卒業 大阪府・清風高等学校 出身]

1年次に受講した原論科目で「経済は経世済民」という言葉に出会い、経済学が社会や人々の暮らしを支える学問であることを実感し、学びへの興味が大きく広がりました。労働や格差といった身近なテーマを扱うゼミでは、統計データや先行研究をもとに考えを組み立てる姿勢が身につくにつれ、論理的に整理しながら粘り強く取り組む力も養われました。大学で得た視点や分析力は、現在のコンサルタントとしての仕事にも活かされています。高校生のみなさんも、学ぶ中で興味が自然と広がる経験をぜひ楽しんでください。



大阪商工会議所 勤務

経済学部卒業生 馬籠 莉央さん [2023年3月卒業 大阪府立東住吉高等学校 出身]

高校時代からモノやコトの企画に関心があり、実践的に学べる環境に魅力を感じて進学しました。企業と連携した授業やゼミで、商品企画から販売・PRまでを学生主体で経験し、全国大会で1位を獲得、商品化も実現しました。多様な人と関わる中で、考えを形にする力や調整力を身につけ、全力で取り組んだ経験が今に活かれています。

to the
Future

— 未来像を描く —

学びの特色

受験生応援サイト
経済学部



経済学部
紹介動画



- 01 経済学のみならず、幅広い分野を学びます**
国立大学の経済学部の中でも屈指の規模と伝統を誇ります。経済学、経営学、情報学、法学など各分野の専門家である教員を揃え、充実した教育支援体制により、専門知識と幅広い教養を有する人材を養成します。
- 02 2年次より5つのプログラムに分かれ、専門性を高めます**
1年次で幅広く学ぶとともに自らの興味・関心や進路について考え、2年次への進級時点で5つのプログラムの中から1つを選び、将来に向けて専門性を高めていきます。大学院進学を見据えたエキスパート・コースにおいてさらに高度な学びを進めることもできます。
- 03 1年次からメンター制度で一人ひとりをサポート**
入学直後から、メンターとして複数の教員が少人数制で学生一人ひとりの履修を指導します。
- 04 アクティブ・ラーニングで問題解決型の人材を育成**
現代社会で求められる「問題解決型の人材」を育成するために、グループワークやプレゼンテーション、フィールド調査、課題解決学習など、学生が能動的に参加し、問題解決を目指すアクティブ・ラーニングの導入を進めています。

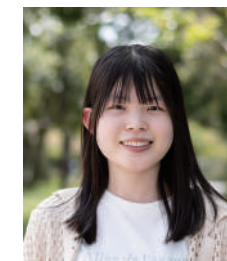
- グローバル・ビジネス&エコノミープログラム
- ビジネスデザインプログラム
- 企業会計・税法プログラム
- 地域公共政策・公益事業プログラム
- サステナブル・エコノミープログラム
- エキスパート・コース**



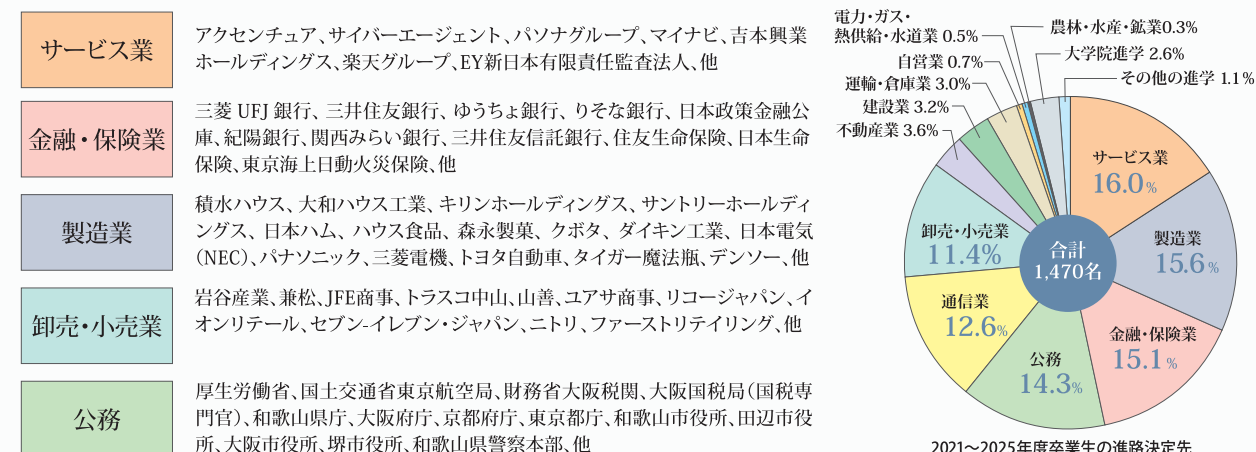
学生が実感する 学びの特色

三田 紗弥さん 経済学部3年生 / 和歌山県立桐蔭高等学校 出身

講義では、経済の仕組みを結果だけでなく理由や背景から丁寧に考えるため、難しい内容でも納得しながら理解を深められます。発展演習では、資料を読み、グループで議論や発表を重ねる中で、他者の視点に触れながら学びを実践的に広げていきました。こうした授業の積み重ねを通して、自分の関心が少しずつ明確になっていく過程が印象に残っています。将来の進路がはっきりしていなくても、学びの積み重ねを通して自分の関心や可能性を少しずつ形にしていける環境です。



主な就職先



学生たちが躍動！経済学部の密度の濃い4年間

カリキュラム

1年	2年	3年	4年
専門必修科目 経済学を学ぶのに必要な最低限の知識・スキルを身につけます。	経済学だけでなく、いろいろな学問分野が学べる！		
プログラム科目 進路や目的に応じて科目を選択し、専門性を高めます。実務家教員の経験を生かした科目も豊富です。			
経済学 情報学 経営学 法律学 会計学			
基礎演習 専門的な学修に必要なアカデミック・スキルの基礎を学びます。	発展演習 1年次で養ったコミュニケーション能力をより高め、3年次の専門的な学修を充実させることを目的とします。	専門演習 文献研究、調査・分析、グループワーク、プレゼンテーションなどの活動を通じ、卒業研究に必要な能力を身につけます。	卒業研究 ゼミナールに所属し、興味・関心のある研究テーマに取り組みます。その成果をまとめ、卒業研究を作成します。

卒業後

就職や進学など

本学の大学院 経済学研究科 はこちらから



経済学部の特色ある授業の一部をPick UP!



担当教員
岡田 真理子教授

ECユニット演習

エキスパート・コース（EC）は、経済学部の通常のカリキュラムに加えて、さらに学びを深めたい学生のためのコースです。学部における学びを深めた先には、大学院進学して学びを続けることが推奨されています。ECユニット演習はEC2年次生のための授業科目です。2年次後期から始まるゼミにおける研究活動を見据えて、研究を進めるための基礎的能力を形成します。異なる専門分野の研究報告から学ぶことが多くあり、EC生による活発な議論が行われています。



担当教員
藤原 靖也准教授

管理会計論

組織には「これを成し遂げたい」という戦略があります。しかし、その実現には多くの課題が伴います。例えばレストランチェーンならば、メニュー構成や価格設定、料理の品質管理、お客様のニーズへの対応、従業員の働き方などです。では、どのようにそれら乗り越え、戦略を実現するのでしょうか。管理会計論では、こうした経営上の課題に対し組織をどのように舵取りするのか、そのために「数値情報」が果たす役割と限界は何かについて学びます。

2027年度
カリキュラムが
変わります！

5プログラム制からプログラム×バッジ制
12通りのニーズに合わせた学びへ

専門性を高める 5プログラム+1コース

(2026年度入学者まで)

 <h3>国際的に活躍したいなら グローバル・ビジネス& エコノミープログラム</h3> <p>経済学、経営学の領域を中心に、社会のあり方をグローバルな視点から学びます。それらを通じて、グローバル化のさらなる進展に対応できるグローバル人材を目指します。大企業のみならず、中堅・中小企業の海外部門、NPO・NGOなどでの活躍が期待されます。</p> <p>目指す進路</p> <ul style="list-style-type: none"> ●企業の海外部門 ●国際機関 ●国際的なNPO・NGO など <p>主な科目 経済学 経営学</p> <ul style="list-style-type: none"> ●ワールドエコノミー ●国際物流論 ●EU経済論 ●International Economics ●現代中国経済論 ●Foundations of Finance ●経営学 ●経営戦略論 ●マーケティング論 など 	 <h3>地域とみんなを元気にしたいなら 地域公共政策・公益事業 プログラム</h3> <p>経済政策・まちづくり・社会福祉など経済学・法学の科目を中心に学修し、地域課題の解決に現場で取り組むための論理的思考力・分析力などを育みます。学内での講義にとどまらず、実際に現地へと赴いて課題解決のための観察・調査研究をする実習科目もあります。</p> <p>目指す進路</p> <ul style="list-style-type: none"> ●公務員（地方・国家） ●公益事業体の職員 ●シンクタンクの職員 など <p>主な科目 経済学 法学</p> <ul style="list-style-type: none"> ●政策科学（公共） ●財政政策総論 ●交通システム論 ●地域産業論 ●地域政策 ●都市政策 ●人権各論A ●行政学 ●行政法総論 など
 <h3>優れた企画で企業を成長させたいなら ビジネスデザイン プログラム</h3> <p>今日のビジネスは、人々のために価値を持続的に創り出す仕組みと位置付けられています。本プログラムでは、最新の経営学や情報技術の知識を身につけ、新しいビジネスのデザインや改革について学びます。さらに企業や公的な団体などと連携し、実践的に考えます。</p> <p>目指す進路</p> <ul style="list-style-type: none"> ●企業の企画部門 ●コンサルタント ●起業家 など <p>主な科目 経営学 情報学 会計学 法律学</p> <ul style="list-style-type: none"> ●マーケティング論 ●経営学 ●商品企画論 ●人的資源管理 ●ビジネスモデルデザイン ●経営数学 ●管理会計論 ●会社法総論 ●民法（総則） など 	 <h3>みんなが協力して進める社会をつくりたいなら サステイナブル・エコノミー プログラム</h3> <p>人口や資源などについて持続可能性が問われる中で、本プログラムは持続可能性を追求する主体となる人材を輩出することを目的とします。企業社会では一般的になったCSR（企業の社会的責任）の考え方を深く理解し、関連部署で活躍できる人材を養成します。</p> <p>目指す進路</p> <ul style="list-style-type: none"> ●企業のCSR関連部門、総務・人事部門 など <p>主な科目 経済学 経営学 法律学</p> <ul style="list-style-type: none"> ●社会保障論 ●経済史総論 ●社会思想史 ●食料経済 ●自然エネルギー戦略 ●環境政策論 ●ソーシャル・ビジネス論 ●企業倫理論 ●社会保障法総論 など
 <h3>知識を生かし企業の活動を支援したいなら 企業会計・税法プログラム</h3> <p>会計学及び法学を深く学び、高度で専門的な知識を身につけます。それらの知識を生かせる専門職、あるいは企業で同等の知識を必要とする部門で活躍する人材を目指します。さらに、多様化・複雑化する環境に対応できる実務・実践能力を養います。</p> <p>目指す進路</p> <ul style="list-style-type: none"> ●企業の経理部門・財務部門 ●公務員（国税専門官） ●税理士 ●公認会計士 ●不動産鑑定士 など <p>主な科目 経営学 会計学 法律学</p> <ul style="list-style-type: none"> ●経営学 ●財務会計論 ●商業簿記 ●原価計算論 ●会計学原理 ●民法（総則） ●租税法概論 ●消費税法 ●法人税法 など 	<div style="background-color: #0070c0; color: white; padding: 10px; text-align: center;"> 早期卒業による大学院進学を視野に入れた、 特別コース エキスパート・コース </div> <p style="text-align: center; color: #0070c0;">学部から研究科へと一貫して 研究を継続し、研究スキルを高めます</p> <p>2年次にコース専用の科目を設けるなど、基礎から応用まで網羅した体系的なカリキュラムや丁寧な学修支援体制によって、早期卒業による大学院進学を目指します。</p> <p style="text-align: center; color: #0070c0;">3つの専門教育ユニットに分かれて学び、 大学院のプログラムにつなげます</p> <p>2年次から、グローバル・ビジネス&エコノミー、都市と地域、市場・企業分析の3つのユニットに分かれて学びます。各ユニットは大学院のプログラムにつながります。</p>

経済学研究科

修士課程

経済社会のダイナミクスに対応し、 人類の未来を創るリーダーを養成

大学新卒者や社会人、外国人留学生などを対象に、専門分野の研究を深めることと並んで、高度な知識と能力を有する専門職業人を養成・再教育することを目指します。



より専門性・汎用性を高める7つのプログラム

エネルギー・アナリティクス&政策

経済活動の根幹を担うエネルギー産業・市場の高度で広範な知識と理論を学び、定量的な数量解析と実践的な問題解決を修得します。

都市ビジネスデザイン

地方公共団体やまちづくり企業と連携し、実際にビジネスをデザインし発展させ、共生社会の創生に取り組む実践力を養成します。

会計・税法・企業コンサルティング

企業コンサルティングに生きる専門的な知識を提供し、幅広く経営学に精通するプロフェッショナルに必要なとされる能力を養います。

グローバル政治経済

広い視野と分析能力を身に付け、国際貿易、リスクインテリジェンス分析、政治問題などに取り組む専門知識を修得します。

都市・地域と交通

持続可能な都市・地域づくりに関する専門知識と、社会・経済・政策・技術の変容を見据えた改善策を提案する機会を提供します。

グローバルビジネスマネジメント

経営学・商学にもとづきイノベーションの創発と、そのプラットフォームの編成や問題解決に役立つ専門的知見とスキルを修得します。

サステナブルアグリビジネス& フードシステム

世界的な食糧・農業問題が地域の生産者と結びついていると考え、アグリビジネスとフードシステムの持続可能性などを探求します。



実践演習科目でワークショップや 共同研究にチャレンジ

実践演習科目では、学会形式のワークショップで学外の研究者と議論して専門性を高めたり、外部との共同研究により現実的な問題解決にアプローチしたり、さまざまな取り組みに挑戦します。

教員一覧

教授 芦田 昌也 (アシダ マサヤ)
知能情報学

教授 足立 基浩 (アダチ モトヒロ)
公共経済、労働経済、金融、ファイナンス

教授 阿部 秀二郎 (アベ シュウジロウ)
理論経済学

教授 大澤 健 (オオサワ タケン)
理論経済学

教授 岡田 真理子 (オカダ マリコ)
公共経済、労働経済

教授 岡橋 充明 (オカハシ ミツアキ)
会計学

教授 岡部 美砂 (オカベ ミサ)
経済政策

教授 片桐 謙 (カタギリ ケン)
金融、ファイナンス

教授 片山 直子 (カタヤマ ナオコ)
公法学

教授 金川 めぐみ (カナガワ メグミ)
社会福祉学、社会法学

教授 金澤 孝彰 (カナザワ タカアキ)
経済政策

教授 岸上 光克 (キシガミ ミツヨシ)
食料農業経済、農業社会構造

教授 北田 泰隆 (キタダ ヤスタカ)
公法学

教授 厨子 直之 (ズシ ナオユキ)
経営学

教授 高岡 伸行 (タカオカ ノブユキ)
経営学

教授 辻本 勝久 (ツジモト カツヒサ)
土木計画学、交通工学、経済政策、商学

教授 長廣 利崇 (ナガヒロ トシタカ)
経済史

教授 Nabil Maghrebi (マグレビ ナビル)
金融、ファイナンス、経済政策

教授 森口 佳樹 (モリグチ ヨシキ)
公法学

教授 柳 到亨 (リュウ ドウヒョン)
商学

准教授 上野 美咲 (ウエノ ミサキ)
経済政策

准教授 清弘 正子 (キヨヒロ マサコ)
民事法学

准教授 齊藤 仁 (サイトウ ヒトシ)
公共経済、労働経済、経済政策

准教授 関下 弘樹 (セキシタ ヒロキ)
経営学、会計学

准教授 高見 直樹 (タカミ ナオキ)
経営学

准教授 中村 文香 (ナカムラ アヤカ)
公共経済、労働経済

准教授 西釜 義勝 (ニシガマ ヨシマサ)
経営学

准教授 丹羽 寿美子 (ニワ スミコ)
理論経済学

准教授 藤井 淳 (フジイ アツシ)
地球資源工学、エネルギー学

准教授 藤木 剛康 (フジキ タケヤス)
経済政策、国際関係論

准教授 藤原 靖也 (フジワラ ノブヤ)
会計学

准教授 本庄 麻美子 (ホンジョウ マミコ)
経営学

准教授 宮下 稔規 (ミヤシタ トシキ)
理論経済学

准教授 山田 恵一 (ヤマダ ケイイチ)
会計学

自己学習や気分転換に!ほっこりスペース

経済学部生が利用
西3号館1F キャンパススクエア

いぐさの香り漂う畳のスペースで、
友人や先生と心ゆくまで語り合おう。



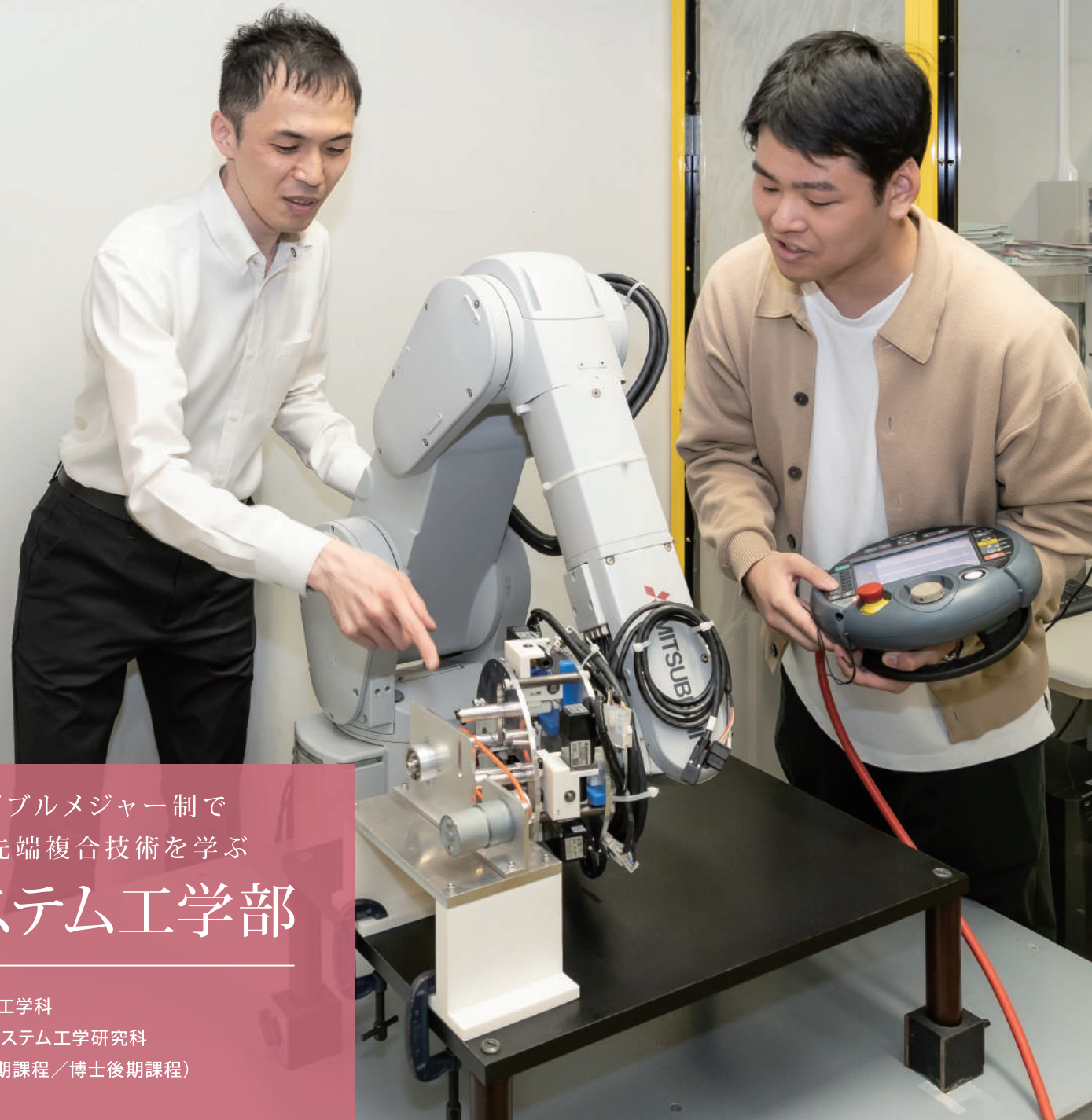
学習支援オフィス

ゼミも、自習も、語り合いも
大学の学びが動き出すサポート空間。



経済総合研究所

調べて、考えて、広がる
経済学部の知の拠点。



ダブルメジャー制で
最先端複合技術を学ぶ
システム工学部

- システム工学科
- 大学院システム工学研究科
(博士前期課程／博士後期課程)

学びの特色

受験生応援サイト
システム工学部



システム工学部
紹介動画



01 最先端の研究や世界の動向を見据えた3領域8メジャー

近年、科学技術はますます発展し、斬新な技術や新しい領域が次々と生まれています。そのような状況に対応するため、本学部では、幅広い3つの領域で8つのメジャーを設けています。それぞれ、応用理工学領域は3つ、環境デザイン学領域は2つ、情報学領域は3つのメジャーで構成されます。

応用理工学領域	ロボティクス	環境デザイン学領域	環境科学
	電子物理工学		建築・ランドスケープ
情報学領域	化学	情報システムデザイン	
		ネットワークコンピューティング	
		クロスリアリティ・情報デザイン	

02 ダブルメジャー制で組み合わせる。広範かつ柔軟な専門性を育みます

エネルギー、環境、情報のように、複数の専門分野の成果を複合的・横断的に応用することが増えている現代において、ダブルメジャー制は時代の要請に応えた制度であると言えるでしょう。学生は、思い描く進路や興味・関心に適した2つのメジャーで学び、複合的な専門知識・技術を身につけます。

例1	第1メジャー ロボティクス	第2メジャー 情報システムデザイン
例2	第1メジャー ネットワークコンピューティング	第2メジャー クロスリアリティ・情報デザイン
例3	第1メジャー 環境科学	第2メジャー 化学

03 成績上位者は6年制も選択可能

より高度な専門性を身につけるとともに他分野理解を深化させるために、学部4年間で博士前期課程2年間をシームレスに学修することのできる6年制を選択することが可能です。

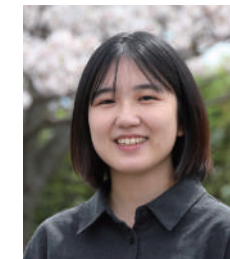
- 大学院博士前期課程の入試免除
- 原則として、希望する研究室へ優先的に配属
- 履修制限科目を優先的に受講できる
- 早期に高度教育を受けられ、博士前期課程で国際会議や高度専門型インターンシップに挑戦できる

本学の大学院
システム工学研究科は
こちらから

学生が実感する 学びの特色

近藤 心鈴さん システム工学部4年生／長崎県立長崎北陽台高等学校 出身

VRやARに興味があり、「自分の手で体験を形にしたい」という思いで進学を決めました。授業ではプログラミングやデザインなど幅広く学び、できることが増えていく実感が励みになっています。仲間とアプリを制作した授業では、協力する楽しさと難しさの両方を知り、大きく成長できました。現在は、人の視線や行動をもとに使いやすさを探る研究に取り組んでいます。実践を通して、考えを整理して伝える力や粘り強さも身につきました。興味がある高校生は、ぜひ挑戦してみてください。システム工学部には、わからないことも気軽に相談しながら学べる環境があります。



情報通信業や製造業、建設業などの上場企業へ多くの人材を輩出しています



株式会社ベネッセコーポレーション 勤務

システム工学部卒業生 安東 亮汰さん [学部2020年3月卒業 大学院2022年3月修了 大阪府・大阪桐蔭高等学校 出身]
入学前は「工学に興味はあるが、進む道はこれから見つけたい」と考え、多様な分野に触れたいという専門性を求める学部の魅力を感じました。実践的な演習や研究では、自分のアイデアを形にする過程が刺激的で、研究室で過ごす時間が日常の中心に。仲間との議論や挑戦を通じて、課題を見つけ前向きに行動する姿勢が自然と身につきました。学びの中で生まれた“好き”を深め、自分の可能性を広げられる環境だと実感しています。



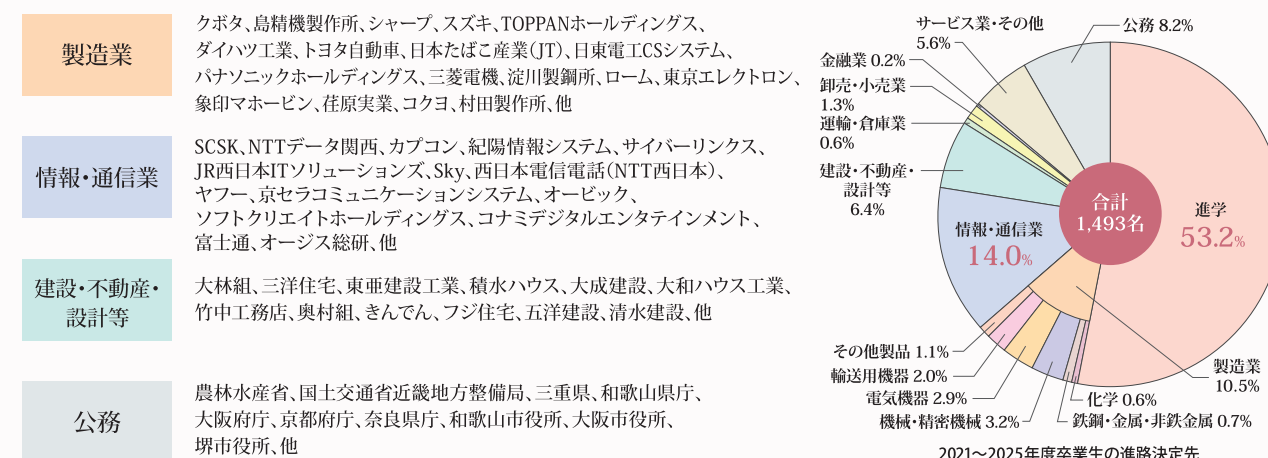
水ingエンジニアリング株式会社 勤務

システム工学部卒業生 中村 誠さん [学部2016年3月卒業 大学院2018年3月修了 大阪府・大阪桐蔭高等学校 出身]
現在、公共インフラの維持管理や地域課題の解決に向けた提案を行う営業職として、多様な立場の方々との向き合いながら仕事をしています。その中で、コミュニケーション力と多面的に物事を見る姿勢の重要性を実感しています。大学での研究活動で培った粘り強さや文章作成力、教養教育で得た広い視野は大きな支えです。社会に出ると新たな学びが求められますが、興味を持って挑戦する姿勢が可能性を広げます。皆さんもぜひ輝きとらわれず幅広い世界に踏み出してください。

to the
Future

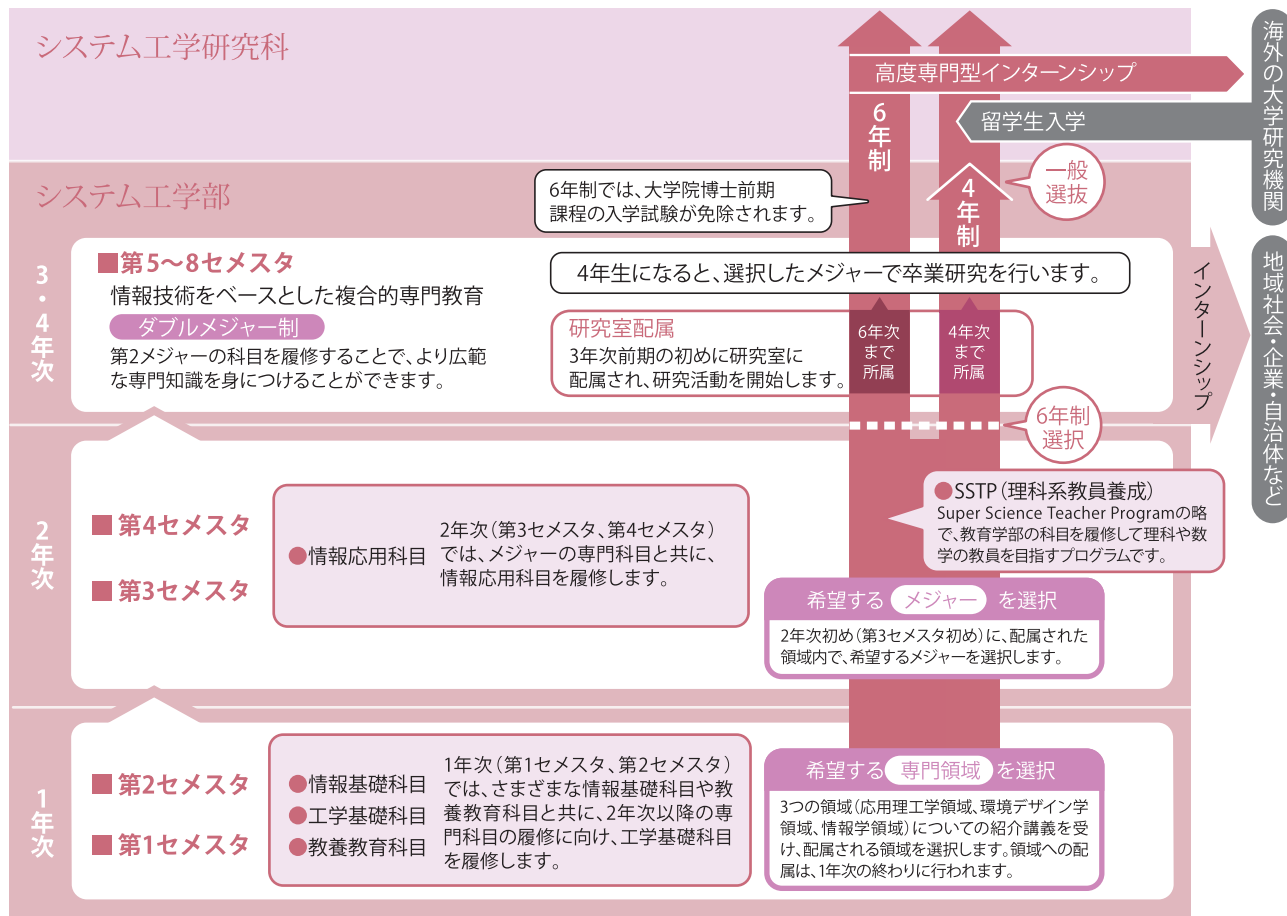
— 未来像を描く —

主な就職先



システム工学部の密度の濃い4年or6年間

カリキュラム



システム工学部の特色ある授業の一部をPick UP!



担当教員
佐久間 康富教授

建築・ランドスケープ演習1

本演習は、建築・ランドスケープメジャーの基本的な学修として、演習の前半は環境のとらえ方を学び、後半は各教員に分かれた演習を行います。前半の演習では、大学周辺のまちを題材に、実際に現地を訪れ、環境のとらえ方、課題の整理方法、提案のまとめ方に関するグループワークを行います。都市や建築、環境の専門家が、住民や行政に対してまちをよりよくする提案をするためには、実際のまちの課題をどう評価して、論理的に提案するかが大切です。こうした一連の作業をグループワークによって修得します。



担当教員
吉廣 卓哉教授

情報応用1A/B

全ての情報技術者の基礎となるプログラミングスキルをしっかりと学びます。AIによるプログラム作成が進んでいますが、元になるプログラミングスキルがしっかりしていなければ、高度なプログラムの作成をAIに指示するところまでつづきます。本演習では、全ての言語の基礎となるC言語を対象に、数多くの教員・TAを配置し、文法、デバッグの方法からAIの使い方まで、しっかり教える体制を整えています。メインメモリの使い方、データ構造、アルゴリズムも含めて、AI時代のプログラミングスキルの基礎をしっかりと教えます。

自己学習や気分転換に!ほっこりスペース

システム工学部生が利用 北1・3号館 リフレッシュラウンジ

8Fは、和歌山市内を一望できる、学内でも屈指の絶景スポットです。



選べる3領域8メジャー

応用理工学領域

機械・電子機器の設計や制御、物質・材料の機能や開発手法にわたる幅広い知識と技術を修得して、ロボットなどの最先端ハードウェアの開発や、環境負荷が少なく高機能な化学材料・電子材料を創製するための応用力と創造性を身につけます。

構成するメジャーは3つ

EP 電子物理工学メジャー
物質科学を学び光と電子を操ろう

電子物理工学メジャーは、物理学、光工学、電気電子工学、材料工学などの分野を扱います。物質科学に関する基礎を身につけたうえで、フォトニクスやエレクトロニクスの材料開発から応用技術を学びます。

RO ロボティクスメジャー
ロボットを、学ぼう、創ろう、動かそう

ロボティクスメジャーでは、ロボットなどに代表されるメカトロニクス機器を効率的に設計し安全に運用するための技術に関する教育と研究を行います。対象となる分野は幅広く、ソフトウェアからハードウェアまで、機械+電気+情報をバランスよく学びます。

CH 化学メジャー
ナノの技術で物質・材料を理解・創造する

身の回りは、原子や分子の結びつきにより生命活動やさまざまな物質・材料形成が行われています。化学メジャーでは、このような生命活動に関わる物質や、身の回りの物質・材料の性質を理解し、その創造や性能の発現、産業への応用に関する技術について学びます。

環境デザイン学領域

ES 環境科学メジャー
持続可能な社会に貢献する知識と技能を学ぶ

環境科学メジャーでは、環境を守り、育て、次世代に継承する人材の育成をめざして、環境破壊を未然に防ぐ、自然災害から命や暮らしを守る、地球温暖化に対応する、美しい風景を創造するなど、持続可能な社会の実現に貢献するための知識と技能を学びます。

AL 建築・ランドスケープメジャー
地域や自然と調和する建築をデザインする

環境に配慮した建築について、インテリアデザインから都市計画まで、身近な自然から森林まで、様々なスケールや地域における環境と生活空間を対象として、自然と調和する技術や建築設計、地域づくりについて学びます。

構成するメジャーは2つ

情報学領域

社会から大きな要求がある知的情報処理技術を修得し、社会を支え、高度に発展させる能力を開発します。情報系における共通技術として情報基礎、プログラミング、データ処理、機械学習などを学んだうえで、メジャーに分かれて、情報システム、ネットワーク、情報デザインなどを中心に社会応用のための深い専門性を身につけます。広い視野と専門性を武器に社会で活躍する情報系人材を育成します。

構成するメジャーは3つ

NC ネットワークコンピューティングメジャー
あらゆるデータを統合活用する高度情報ネットワークの探究

あらゆる人やモノがネットワーク接続されるデジタル社会において、人や社会を守り、新たな価値を創造する技能を身につけます。インターネットやモバイル通信だけでなく、センサを社会活用するIoT、情報セキュリティ、ネットワーク分析などについて学びます。

IS 情報システムデザインメジャー
人と社会の基盤となるDX時代の情報システムの探究

人や社会を豊かにする情報システムを企画・設計・開発する能力を身につけます。情報技術に支えられた社会の仕組みを知り、新しい情報システムの可能性を探求するために、ソフトウェア開発や高度なコミュニケーションについて学びます。

XD クロスリアリティ・情報デザインメジャー
現実世界と仮想世界を融合する創造情報工学の探究

現実世界と仮想世界(メタバース)が融合する時代に向けて、現実世界に働きかけるロボティクス、メタバースを実現するコンピュータグラフィックス(CG)、それらと人をつなぐ仮想現実(VR)、拡張現実(AR)、ならびに情報デザインについて学びます。



感動と出会いを創造する
観光学部

- 観光学科
- 大学院観光学研究科
(博士前期課程/博士後期課程)
- 観光地域マネジメント専攻(専門職大学院)

学びの特色

受験生応援サイト
観光学部



観光学部
紹介動画



01 学際的かつ専門的に観光を学ぶ

「観光の時代」に活躍できる人材を育成するため、観光経営、地域再生、観光文化の3領域を横断的に学ぶカリキュラムを提供しています。3領域の土台のうえに、自ら選択したより専門性の高い観光の学びを積み上げていくことで、異なる領域を架橋し新たな知識を生み出す力を身につけていきます。また、グローバルな視野で観光を理解し、新しい観光を創りだす力を高めることを目指し、主に英語を用いて観光を学ぶ「Global Program」を設けています。

02 地域に学ぶ、グローバルに学ぶ

地域課題を知り、関係者と協働することの重要性を学ぶ「地域連携プログラム(LPP)」や世界の観光文化に触れる「海外連携プログラム(GPP)」、教員の専門性を活かした「観光実践展開プログラム(TAPP)」など、充実した実践型教育プログラムを通して、現代社会が抱える諸問題の解決に必要な「包括的対応力(ジェネリックスキル)」を養成します。



03 「TedQual 認証」を獲得した国際水準の教育を展開

観光学をリードする教育機関として、国連世界観光機関(UN Tourism)の関連組織であるUN Tourism Academyが実施する「TedQual認証」を2017年に国内で初めて取得。2020年、2023年、2026年と認証を更新し続けています。



学生が実感する 学びの特色

清野 健太郎さん 観光学部3年生/和歌山県立串本古座高等学校出身

教室で得た理論を、地域という現場で生きた知恵へと昇華できる点が、この学部での学びの大きな魅力です。講義で培った観光の多面的な視座を土台に、地域の歴史や記憶、課題に向き合うフィールドワークを重ねることで、観光を人と人、地域と未来をつなぐ力として捉えるようになりました。主体的に社会の課題に向き合う経験が、思考力と共感力を育み、将来の視野を広げてくれます。「観光」というレンズを通して、自分なりの答えを見つけたいと考える人にとって、学びを深められる環境です。



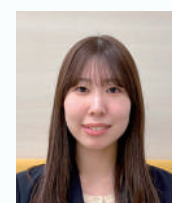
観光関連業をはじめ、情報通信業、官公庁など幅広い分野で卒業生が活躍



株式会社ナビタイムジャパン 勤務

観光学部卒業生 中山 凌さん [2019年3月卒業 国立奈良女子大学附属中等教育学校出身]

ナビタイムジャパンで移動データを分析し、移動体験を向上させるサービス開発に携わっています。大学時代のフィールドワークで培った「先入観を持たず事実を見る姿勢」は、現在のデータ分析や未経験から挑戦中のエンジニア業務の大きな支えです。常に「相手への価値提供」を意識し、日々学んでいます。大学生生活は出会いと機会の宝庫です。一つひとつの経験を大切に、ぜひ様々なことに挑戦してください。



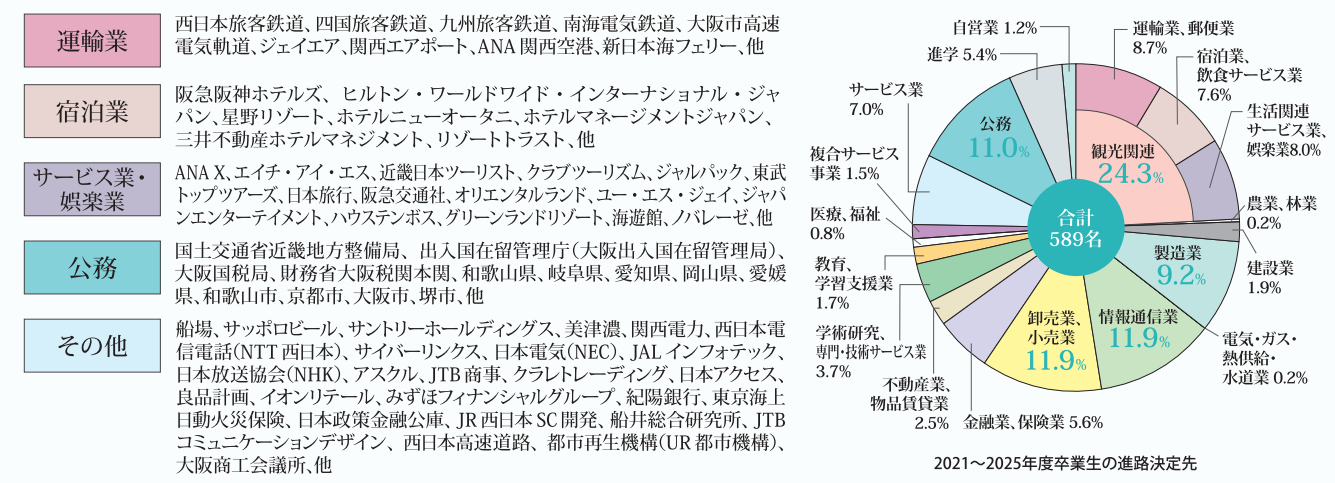
和歌山県庁 勤務

観光学部卒業生 中尾 優花さん [2025年3月卒業 和歌山県立向陽高等学校出身]

地域と関わりながら学べる環境に魅力を感じ、進学しました。ゼミでは地域の方々と協働し、イベントの企画・運営に取り組み、実践的な学びを重ねました。現在は観光分野の業務に携わり、学生時代に培った視点と経験を活かし、地域の魅力を引き出す仕事に取り組んでいます。皆さんも自分の関心を大切に、主体的に挑戦してください。



主な就職先



地域で、世界で、学生が躍動!実践型教育プログラム

[LPP] 地域連携プログラム Local Partnership Program

地域と協働して、地域の魅力や課題解決の道を探求します

学生が自らの関心や問題意識に基づいて地域づくりや観光振興に関する活動に参加し、地域とともに地域活性化の道を探求する、本学独自のプログラムです。これまで計238件のプログラムを実施し、延べ2500人以上の学生が参加しました。LPPでは、地域からの公募による活動を実施する「連携教育LPP」のほか、学生が主体となる「学生主導LPP」の2種類があります。

紀の川市 紀の川市のフルーツを活かした商品開発

紀の川市粉河をフィールドに、紀の川市観光特産センターこかわ及び紀の川市と連携し、発酵フルーツドレッシングの開発に取り組みました。2025年度はラベル制作や販売・PR活動を中心に行い、紀の川市内でのイベント出店を通じて商品の魅力を発信しました。



海 南 市	冷水浦うみぎわ活性化プロジェクト —海の生業・浜の生活の創生—
上富田町	学生力と地域力で創造&磨き上げ! 地域交流コンテンツ
広川町	古民家活用を起点とした広川町の魅力発信と関係人口創出に向けた実践的検討
大阪府 阪 南 市	阪南市の観光振興と魅力発信
和歌山市	まちなかの地域資源と公共空間を活用した和歌山市駅前のまちづくり
田辺市	上秋津を五感で味わうフェノロジーカレンダーづくり

*2026年度のプログラムです。年度によって実施するプログラムは異なります。

[GPP] 海外連携プログラム Global Partnership Program

世界を学び、実践を通じて、国際感覚を磨きます

現地の人々との交流や海外大学でのキャンパスライフ、文化交流など多彩なプログラムを通して、世界の観光に直に触れ、日本の観光への新しい視点を身につけることで、観光とは何か、世界とは何かを体験として学びます。海外の連携大学などと共同で取り組むエアスタディなどを通じて、よりハイレベルな課題解決力の育成も目指します。

スペイン・ピレネー地域における観光

日本からのインバウンド旅行者を専門に受け入れている現地旅行会社 enDESTINO 社の担当者と共に、ピレネー山脈に位置する街を巡り、地域や資源活用の課題について考えながら、商品開発やプロモーションの専門的な実習に取り組みます。

(写真提供:ピレネー散歩 by enDESTINO)



アメリカ合衆国

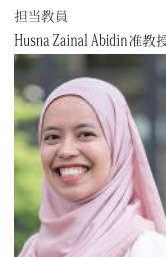
カリフォルニア州のCollege of the Desertの学生と共に、オンライン講義を通じてホスピタリティ産業におけるリーダーシップと運営について学ぶとともに、研修のため来日する受講生との対面交流を通じて相互の文化理解を実践的に深めるプログラムです。

フィンランド

北極圏ロヴァニエミにあるUniversity of Laplandと連携し、ラップランドを舞台に現地の学生や研究者、地域の人々との交流を通して、自然や文化と調和した観光の在り方について学びながら、自身の価値観を見つめ直し、文化的感受性と主体的に考える力を育むプログラムです。

*2026年度のプログラムです。年度によって実施するプログラムは異なります。

観光学部の特徴ある授業の一部をPick UP!



担当教員
Husna Zainal Abidin 准教授



担当教員
遠藤 理一 講師

Principles of Tourism A

グローバルな観光の世界を探る、ワクワクする第一歩となる授業です。この授業では、観光が人々、場所、文化をどのようにつなぎ、社会にどのような影響を与えているのかを、歴史やトレンドとともに学びます。Global Programへの参加や国際的な観光分野に関心のある1年生におすすめです。授業はインタラクティブなスタイルで進められ、英語スキルも実践的に伸ばすことができます。

観光社会学

観光・旅行といえば、修学旅行、家族旅行、友達との旅行、あるいは個人旅行やちょっとした散歩・買い物など、期間の長さや距離などを問わなければ、多くの人に経験のある行為のほとんどです。個人・集団の様々な行動のなかで、観光に関する行動にはどのような特徴があり、それは社会の中でどのような意味を持っているのでしょうか。この授業では、社会学・人類学・歴史学などの研究者が観光をどのように説明し、何を問題視したり、あるいは何に意義を見出してきたのかを学びながら、観光についての学術的・批判的な理解を深めることを目指します。

3領域 + Global Program



観光経営領域

観光関連産業界の
変革をリードする

観光産業及び関連集客交流産業などの特色を理解し、組織・商品・顧客関係のマネジメントや、経営戦略の策定・実行を学びます。観光を主導する能力を備え、観光関連産業界の第一線で活躍できる人材育成を目指しています。

[こんな知識・技能が身につきます]

- 観光産業や集客交流産業に関する知識
- 民間企業や非営利組織の経営手法
- 観光商品づくりの企画・販売に関する知識

観光+学びのキーワード

産 業	マーケティング
組 織	ブランド
戦 略	サービスマネジメント



地域再生領域

観光の知識を活かし
地域の活性化に貢献する

国内外の都市及び農山村地域における諸問題とその解決の糸口を、経済学、都市計画学、農学、森林学などの多様な分野から理論的かつ実践的に学びます。観光を活かした地域再生の担い手の育成を目指しています。

[こんな知識・技能が身につきます]

- 観光による魅力的な地域づくりの実践
- 観光を通じた社会問題の解決
- 自然環境と社会との関係に関する知識

観光+学びのキーワード

まちづくり	森 林
都市農村交流	計画・保全・管理
景 観	自然環境



観光文化領域

文化の視点から観光現象を読み解き、
新しい観光文化を創造する

観光客の心理や観光対象の魅力、観光によって生じる出会いや交流を主たる対象とし、文化に焦点を当て理論的かつ実践的に学びます。文化の視点から観光現象を読み解き、批判的思考や創造性を発揮できる人材育成を目指しています。

[こんな知識・技能が身につきます]

- 観光を通じた文化交流に関する知識
- イベント企画・運営手法
- デザインと観光の関係に関する知識・技能

観光+学びのキーワード

文化理解	メディア
デザイン	遺 産
ダイバーシティ	倫 理

英語を使って「観光」を学ぶ

Global Program

「観光経営」「地域再生」「観光文化」の3つの領域をベースに、よりグローバルな視野や理解を広げ、国際的な発信力を高めることを目指すプログラムです。観光学の専門性を国際的に生かすため、授業は英語で行われます。

基礎から専門に至るGP指定科目を通じて、体系的に学ぶ

高度な言語運用 能力を獲得する Language Skills	読解力、応用力など アカデミックスキル を養う Academic Skills	グローバルな 視野と感性を養う Global Perspective
---------------------------------------	--	--

3領域を横断する学際的な知識を獲得し、
高い専門性と国際性を獲得する
Specialized Courses

研究成果をまとめ、英語で卒業論文を執筆する
Dissertation

[こんな人におすすめ]

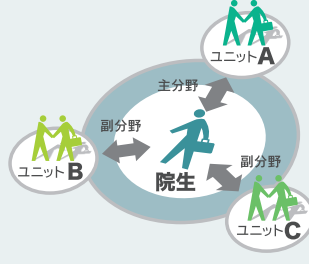
- 国家公務員(観光庁など)、国際機関職員などをを目指す人
- 大学院への進学や海外の大学を目指す人
- 海外や国際性豊かな環境で働きたい人

観光学研究科

博士前期・後期課程

高度な専門性と学際性、国際的視野を備え、観光の未来を切り拓き、持続可能な社会へと導く人材を養成

21世紀において、質・量ともに劇的に発展する観光を、学際的な観点から科学的に解明することを目指すとともに、理論と実践の両面で持続可能な観光の実現を先導する人材を養成するための教育を行っています。

博士前期課程	博士後期課程
<p>観光の社会的意義の探究～地域への関心と国際的視野、倫理観をもって～</p> <p>観光現象を学際的な観点から科学的に解明する高い専門知識を持ち、応用力、創造力そして人間性に富み、国際的視野で行動できる人材を養成します。研究推進に必要なとされる理論・方法論を学修するための科目を充実させ、観光経営・地域再生・観光文化の3つの分野横断の学修と、複数の教員による研究指導体制をとる専門研究を通じて、高度な専門性を養います。</p>	<p>観光学研究のアジアのハブに</p> <p>観光学の確立と観光教育研究の高度化・国際化を牽引する高い研究力を持ち、観光に関わる多様な社会的実践に際してリーダーとして活躍できる人材を養成します。観光学研究で用いられる多様な方法論の内容を理解し、観光学研究の全体像を把握するための演習と、観光経営・地域再生・観光文化の3つの分野の教員によって実施される研究指導を通じて、観光学研究の到達点を俯瞰できる高度な専門性と包括的な課題対応力を養います。</p> 

観光学研究科

観光地域マネジメント専攻(専門職大学院)

明るい未来を拓く、観光地域共創人材を養成

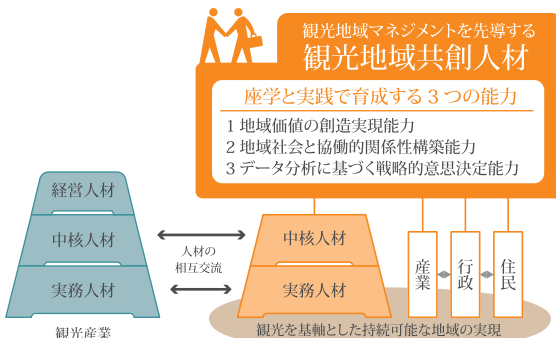
日本初の観光地域分野の専門職大学院です。観光を基軸として地域の新たな価値を共に創造し、持続可能な地域の実現を先導する「観光地域共創人材」の養成を目指します。

想定される入学者

- 観光地域づくり法人(DMO)及び各種観光関連産業や行政などに従事する社会人
- 他大学の観光系学部在籍する現役学生及び学内外の他学部現役学生
- 観光学部生(留学生含む)

求められる能力を身につける実践的なカリキュラム

<p>基盤科目</p> <p>観光地域マネジメントに必要なとなる基礎的な知識・能力を身につけます。</p>	<p>専門科目</p> <p>高付加価値・革新的な観光地域の実現を目指すための専門的な知識を修得します。</p>
<p>実践科目</p> <p>実践を通じて観光地域の戦略的意思決定を総合的に学びます。</p>	<p>観光地域プロジェクト</p> <p>観光地域が抱える課題に対して、教員とメンターのチーム指導のもと学生が立てたプロジェクト計画を学生自らが実施します。</p>



観光地域マネジメントを先導する観光地域共創人材

座学と実践で育成する3つの能力

- 1 地域価値の創造実現能力
- 2 地域社会と協働的関係性構築能力
- 3 データ分析に基づく戦略的意思決定能力

観光産業

経営人材、中核人材、実務人材

観光を基軸とした持続可能な地域の実現

産業、行政、住民

教員一覧

観光学科	専門職大学院	観光実践教育サポートオフィス
<p>教授 大浦由美 (オオウラ ユミ) 観光学、森林科学</p> <p>教授 木川剛志 (キガワ ツヨシ) 観光学、建築計画、都市計画</p> <p>教授 北村元成 (キタムラ モトナリ) 観光学、デザイン学</p> <p>教授 佐々木 壮太郎 (ササキ ソウタロウ) 商学、経営学</p> <p>教授 竹林 明 (タケバヤシ ハジメ) 観光学、経営学</p> <p>教授 竹林浩志 (タケバヤシ ヒロシ) 経営学、観光学</p> <p>教授 出口竜也 (デグチ タツヤ) 経営学、観光学</p> <p>教授 Adam Doering (ドーリング アダム) 哲学、倫理学、観光学、社会学</p>	<p>教授 堀田祐三子 (ホリタ ユミコ) 観光学、社会システム工学</p> <p>教授 八島雄士 (ヤシマ ユウジ) 会計学、経営学</p> <p>教授 吉田道代 (ヨシダ ミチヨ) 観光学、人文地理学、ジェンダー、地域研究</p> <p>准教授 Husna Zainal Abidin (ザイナル アビディン フスナ) 観光学</p> <p>准教授 Chakraborty Abhik (チャクラバルティアー アビック) 環境政策、環境配慮型社会、人文地理学、地理学、観光学</p> <p>講師 遠藤理一 (エンドウ リイチ) 社会学、観光学</p> <p>講師 佐々木 啓 (ササキ サトシ) 観光学、環境政策、環境配慮型社会、ランドスケープ科学</p> <p>講師 鍋倉咲希 (ナベクラ サキ) 社会学、観光学</p> <p>助教 大賀雄介 (オオガ ユウスケ) 観光学、経済学、環境経済学</p>	<p>特任教授 加藤久美 (カトウ クミ) 観光学</p> <p>教授 香月義之 (カツキ ヨシユキ) 観光学</p> <p>准教授 木村ともえ (キムラ トモエ) 観光学</p> <p>特任教授 松田敏幸 (マツダ トシユキ) 観光学</p> <p>特任助教 柴本百合香 (シバモト ユリカ) 観光学、教育学</p> <p>特任助教 宋多情 (ソン ダジョン) 観光学、地域研究、文化人類学</p>

「紀州材」をふんだんに利用した全国でも珍しい木造校舎 西4号館

自己学習や気分転換に!ほっこりスペース

観光学部生が利用
多目的スペース

観光学部生が様々な機会に集い、交流するオープンスペース。



展望テラス

風と太陽の光を感じられる癒しの空間。
ここからの夕日は一見の価値あり。





先進的な学びで
未来を切り拓く、創る

社会 インフォマティクス 学環

社会インフォマティクス学環は、経済、産業などの社会に対して、変革をもたらす情報技術により分析及び把握を実践する人材の育成を目的とした文理融合型の教育課程です。経済学部・システム工学部・観光学部の3学部にてデータ・インテリジェンス教育研究センターの協力体制のもと教育の充実を図ります。

養成する人材像

複雑で込み入った社会の問題に立ち向かうには、幅広い知識の修得が大切です。社会インフォマティクス学環では、複数の専門領域を包摂した教育課程を通して、次の能力を身につけた、社会で通用する人材の育成を目指します。



*to the
Future*

— 未来像を描く —

ビジネス サイエンス力

経済学や観光学などのビジネスサイエンスに関する、幅広い知識やノウハウを活用できます。

データ 利活用力

データを利用し、何に活用できるのか、またどのような観点で情報収集すべきかを思考できます。

企画力・ 実践力・発信力

データ分析から導き出された成果を社会に適用し、社会の活性化や新たな付加価値創出につなげます。

学びの特色

受験生応援サイト
社会インフォマティクス学環



社会インフォマティクス学環
紹介動画



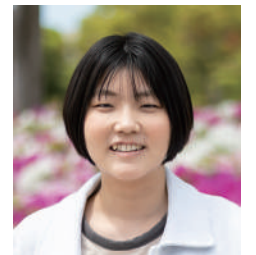
- 01 和歌山大学の学部を横断した教育**
経済学部・システム工学部・観光学部が密接に連携し、分野横断的な知識や能力を身につける教育を実現。
- 02 社会活動から生まれる
データそのものを使った教育**
自治体や企業などが有する社会を反映したデータ(家計調査データ、顧客・購買・行動データ、金融取引データなど)を用いた教育を実践。
- 03 自治体や企業などと連携した
実践的な教育**
自治体や企業などと連携し、社会における課題解決に資する実践的な教育を実施。(例: 企業の活動を体験、自治体の施策への提案など)
- 04 少人数教育による充実したサポート体制**
入学定員30名に対し、担当教員は15名以上と充実したサポート体制。学生と教員との距離も近く、学生個人の能力にあわせてきめ細かな教育を実現。



学生が実感する 学びの特色

釜野 昌子さん 社会インフォマティクス学環3年生/大阪府・清風南海高等学校出身

中学・高校時代に和歌山大学の卒業生と出会い、その経験談に触れる中で大学への関心が芽生えました。現在は他学部の授業にも積極的に参加し、異なる専門の考え方に触れながら、自分の興味を少しずつ形にしています。特に企業と協働した演習では、同じテーマでも視点の違いによって多様なアイデアが生まれることを実感し、人工知能を深く学びたいという思いにつながりました。こうした幅広い学びを通して、自分の考えを整理し伝える力が育ち、将来の可能性を自ら切り開く姿勢が身につけていると感じています。



社会インフォマティクス学環の特色ある授業の一部をPick UP!

プロジェクト演習

プロジェクト演習では、企業や自治体の現場を想定し、実データや個人情報を除いた疑似データを用いた演習を行っています。実際には、三省合意によるインターンシップにつなげるため、総務省統計局データ活用センターや和歌山市デジタル推進課での演習、オープンカンパニー型の企業説明会(和歌山)、就業体験を含むキャリア教育型の企業研修プログラム(東京・名古屋)への参加を課しています。このように、実社会の活きた問題を分析することで、ビジネスサイエンス力・企画力・実践力を身につけることを目指しています。

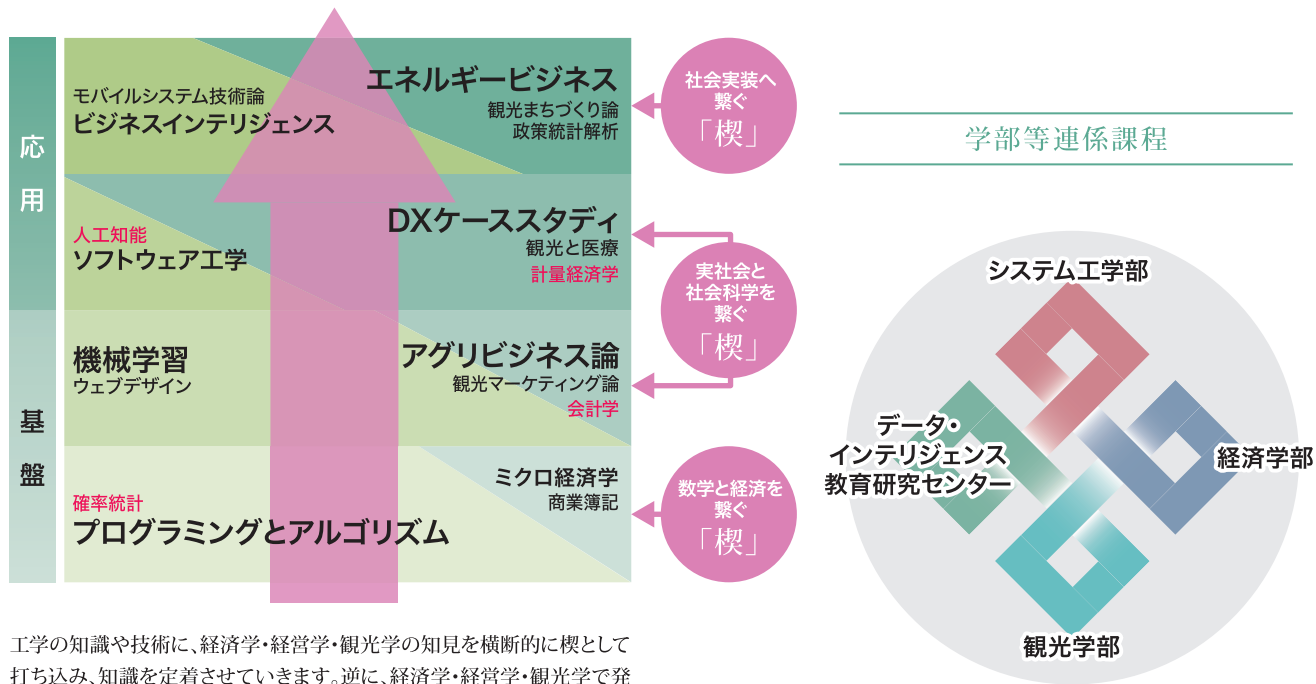


基礎演習

1年次の基礎演習や2年次の学環セミナーの中で、DXを中心に学環のテーマとなるトピックを厳選し、国内外のパイオニアをゲストスピーカーに招聘し、早くから社会問題を意識してもらうこととしています。情報科学やデータサイエンスなどを実施に活用しているビジネスはもちろん、地方自治や地域産業での現状、資源エネルギーの現場やフィンテックでの潮流、観光サービス業への導入など社会実装への展開を視野に議論を聞き、問題意識を高めています。

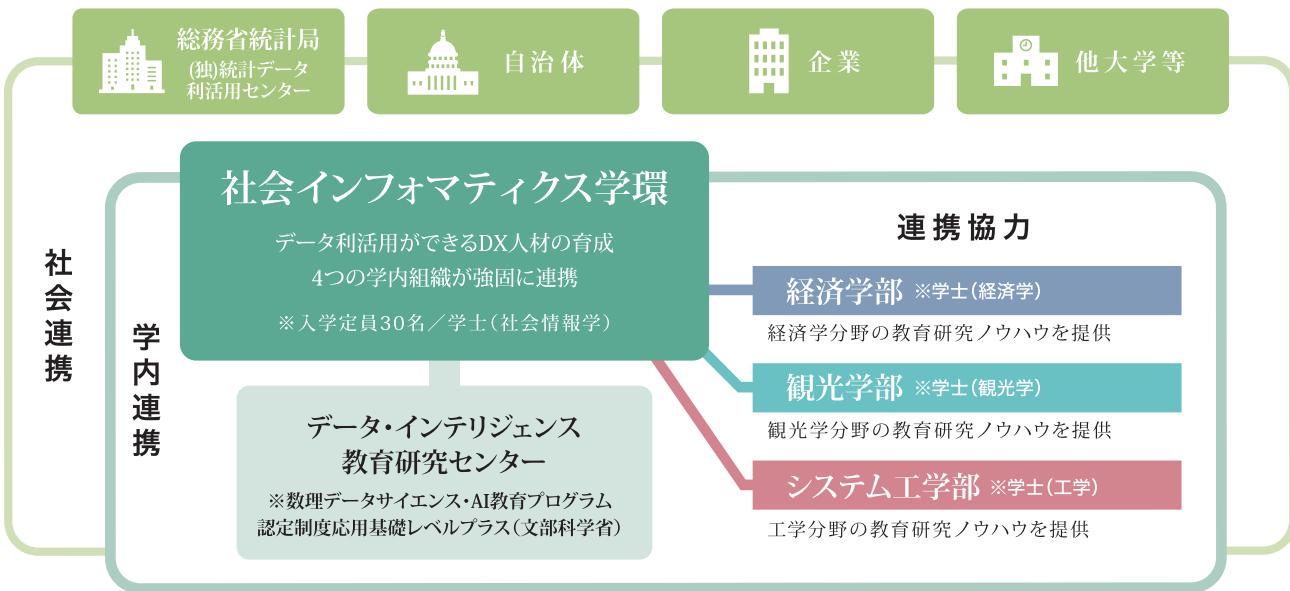


文理融合の楔型構造教育による知識と技術を繋ぎ定着させます



工学の知識や技術に、経済学・経営学・観光学の知見を横断的に楔として打ち込み、知識を定着させていきます。逆に、経済学・経営学・観光学で発見した社会課題へ工学の技術を楔として打ち込み実装し解決し、より豊かで強固な社会を実現します。理系と文系の足し算ではなく、掛け算による文理融合の相乗効果を望みます。

学内外の連携



用語解説

楔型構造教育

学環では理系科目で技術を学び、文系科目を学ぶことで、どこでその技術が使えるか理解してもらいます。さらに、文系科目で社会課題を発見し理系科目で新しい技術を探求してもらうことで知識を定着させていきます。このように各知識を相互に順序よく定着させる仕組みを楔型構造教育と学環では呼んでいます。

ビジネスインテリジェンス(科目名)

和歌山大学における「ビジネスインテリジェンス」とは、企業活動によって得られるさまざまなデータを分析し、経営意思決定に活用する一連の活動のことです。また、必要な考え方として、データ分析による企業活動の「見える化」とそれを活用した業務改革について概説しています。

特徴ある科目群、関係学部のイトコドリ！

地方自治&産業系科目群	エネルギービジネス&ファイナンス系科目群	観光サービス系科目群	インフォマティクス系科目群
公務員や地域活性化に資する人材に必要な知識を修得する専門科目。	エネルギー人材やファイナンス人材に必要な知識を修得する専門科目。	マーケティング人材や観光サービス人材に必要な知識を修得する専門科目。	情報処理やデータサイエンス人材に必要な知識を修得する専門科目。

実践的な知識や能力が身につく、学外学習が充実

統計データ利活用センター・和歌山県データ利活用推進センターでの学外授業

国や県の担当者による講義を通じて、統計制度や公的統計調査の仕組み、国勢調査の実施方法などを学びました。施設見学ではマイクロデータの活用環境について理解を深め、統計データを用いた演習にも取り組みました。



和歌山市デジタル推進課の演習

2日間にわたって和歌山市消防局の救急関連データの分析を行いました。1日目は、まず個人ワークに取り組んだ後、グループごとにテーマを決めて課題解決のためのアイデアを考案。2日目はそのアイデアをもとに試作品を制作し、最後に各班が企画内容を発表しました。



NTTデータバリュー・エンジニア業務体験

データマネジメントの演習として、売上データを使って、クレンジングされたデータと元のデータではどのようにマーケティング分析に影響があるか体験を行いました。表記の揺れや欠損が販売戦略や経営戦略に非常に影響を与えることを実際の体験を通じて実感することができ、データマネジメントの重要性を実感しました。



クオリティソフト株式会社での演習

クオリティソフト社の主力製品である、IT資産管理&セキュリティ対策ツールの新機能を検討しました。ユーザー目線で思考を深めることにより、顧客の課題解決に直結する機能を企画することができました。



教員一覧

教授 竹内 哲治 (タケウチ テツジ) 金融、ファイナンス、経済統計	教授 岸上 光克 (キシガミ ミツヨシ) (併任) 食料農業経済、農業社会構造	准教授 伊原 彰紀 (イハラ アキノリ) ソフトウェア
教授 竹田 明弘 (タケダ アキヒロ) 経営学	教授 佐久間 康富 (サカマ ヤストミ) (併任) 建築計画、都市計画	准教授 曾我 真人 (ソガ マサト) (併任) ヒューマンコンピュータインタラクション、学習支援、スキル学修、仮想現実感 (VR)、拡張現実感 (AR)
教授 松田 憲幸 (マツダ ノリユキ) 教育工学、学習支援システム、認知科学	教授 佐々木 壮太郎 (ササキ ソウタロウ) (併任) 商学、経営学	准教授 藤井 淳 (フジイ アツシ) (併任) 地球資源工学、エネルギー学
教授 (併任) 芦田 昌也 (アシダ マサヤ) 知能情報学	教授 (併任) 辻本 勝久 (ツジモト カツヒサ) 土木計画学、交通工学、経済政策、商学	講師 (併任) 伊藤 淳子 (イトウ ジュンコ) ヒューマンインタフェース、インタラクション、感性情報学
教授 (併任) 足立 基浩 (アダチ モトヒロ) 公共経済、労働経済、金融、ファイナンス	教授 (併任) 吉野 孝 (ヨシノ タカシ) 情報学基礎論、知能情報学	講師 (併任) 西村 竜一 (ニシムラ リュウイチ) ウェブ情報学、サービス情報学、知能ロボティクス、学習支援システム、知覚情報処理

基幹・センター教員一覧

基幹・センター教員一覧	役員一覧
紀伊半島価値共創基幹 食農総合研究教育センター 特任 中尾 彰文 (ナカオ アキフミ) 准教授 土木環境システム学、循環型社会システム、環境影響評価、環境政策 特任助教 福代 悟史 (フクシロ サトシ) 農業経済学 災害科学・レジリエンス共創センター 教授 西川 一弘 (ニシカワ カズヒロ) 土木計画学、交通工学、商学、教育学 紀州経済史文化史研究所 准教授 吉村 旭輝 (ヨシムラ テルキ) 博物館学、日本史、文化人類学、民俗学	学長 本山 貢 (モトヤマ ミツギ) 外国語教育、言語学、英語学 理事 添田 久美子 (ソエダ クミコ) 教育、入試、企画、総務 理事 野村 孝徳 (ノムラ タカノリ) 学生、研究、国際交流 理事 生方 裕 (ウヅカタ ユタカ) カリキュラム強化、財務、施設 理事 岩田 勝吉 (イワタ カツヨシ) 産学連携 (研究) 理事 山形 伸生 (ヤマカタ ノブオ) 産学連携 (教育) 副理事 南方 伸之 (ミナカタ ノブユキ) 事務局次長 副理事 中村 憲司 (ナカムラ ケンジ) 地域連携
国際イニシアティブ基幹 教授 (ガブラコヴァ デニツツァ ステファノヴァ) Gabrakova Dennitza Stefanova 日本文学 日本学教育研究センター 教授 藤山 一郎 (フジヤマ イチロウ) 教育学 准教授 安本 博司 (ヤスモト ヒロシ) 日本語教育、教育社会学 特任教授 飯田 次郎 (イイダ ジロウ) 国際開発協力 ユーラシア ロシア 特任教授 嶋本 圭子 (シマモト ケイコ) 日本語教育 国際観光学研究センター 講師 Mohamed Elbarbary (モハメド エルバルバリ) 文地理学、観光学、文化財科学 助教授 山北 隆太郎 (ヤマキタ リュウタロウ) 経営学	准教授 梅田 礼子 (ウメダ レイコ) 外国語教育、言語学、英語学 准教授 橋本 唯子 (ハシモト ユイコ) 博物館学 講師 佐藤 祐介 (サトウ ユウスケ) 科学教育、天文学、教育学、教科教育学、初等中等教育学 特任教授 川島 秀則 (カワシマ ヒデノリ) 数学基礎 キャリア教育・支援部門 講師 川端 由美子 (カワバタ ユミコ) 教育社会学、社会学 グローバル教育部門 特任教授 藤永 博 (フジナガ ヒロシ) スポーツ科学、体育、身体教育学 特任教授 宇野 健二 (ウノ ケンジ) 外国語教育 特任 松田 佳奈 (マツダ カナ) 准教授 外国語教育 准教授 森 麻友子 (モリ マユコ) 臨床心理学
教育機構 学術情報センター 講師 川橋 裕 (カワハシ ユタカ) 情報ネットワーク、情報セキュリティ データ・インテリジェンス教育研究センター 講師 西村 竜一 (ニシムラ リュウイチ) 知覚情報処理、学習支援システム、知能ロボティクス、ウェブ情報学、サービス情報学 講師 三浦 浩一 (ミウラ ヒロカス) 情報ネットワーク、知能情報学	Well-being 機構 キャンパスライフ・健康支援センター 教授 小河 健一 (オガワ ケンイチ) 糖尿病 准教授 森 麻友子 (モリ マユコ) 臨床心理学
国際イニシアティブ基幹 教授 (ガブラコヴァ デニツツァ ステファノヴァ) Gabrakova Dennitza Stefanova 日本文学 日本学教育研究センター 教授 藤山 一郎 (フジヤマ イチロウ) 教育学 准教授 安本 博司 (ヤスモト ヒロシ) 日本語教育、教育社会学 特任教授 飯田 次郎 (イイダ ジロウ) 国際開発協力 ユーラシア ロシア 特任教授 嶋本 圭子 (シマモト ケイコ) 日本語教育 国際観光学研究センター 講師 Mohamed Elbarbary (モハメド エルバルバリ) 文地理学、観光学、文化財科学 助教授 山北 隆太郎 (ヤマキタ リュウタロウ) 経営学	戦略情報室 教授 満田 成紀 (ミツダ ナルキ) ソフトウェア

令和8年度入学者選抜状況

(令和8年4月1日現在)

学部学環	学科等	日程等	募集人員	志願者			受験者			合格者			追加合格者			入学者		
				男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計	男	女	計
教育学部	学校教育教員養成課程	前期	70	90	63	153	83	52	135	48	38	86	0	0	0	47	35	82
		後期	20	86	85	171	23	25	48	10	14	24	0	0	0	7	10	17
		学校推薦型	25	30	24	54	28	24	52	7	15	22	0	0	0	7	15	22
		学校推薦型(地域【紀南】推薦枠)	10	4	11	15	4	11	15	2	8	10	0	0	0	2	8	10
		学校推薦型(きのくに教員希望枠)	10	8	11	19	8	11	19	7	3	10	0	0	0	7	3	10
教育学部 計			135	218	194	412	146	123	269	74	78	152	0	0	0	70	71	141
経済学部	経済学科	前期	170	285	150	435	264	139	403	127	70	197	0	0	0	118	57	175
		後期	80	570	391	961	271	201	472	62	36	98	0	0	0	48	30	78
		学校推薦型	30	52	34	86	52	34	86	18	12	30	0	0	0	18	12	30
		学校推薦型(スポーツ)	4	8	4	12	8	4	12	2	2	4	0	0	0	2	2	4
		学校推薦型(簿記)	6	11	6	17	11	6	17	3	3	6	0	0	0	3	3	6
		帰国生徒	若干名	2	0	2	2	0	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		社会人	若干名	2	0	2	2	0	2	1	0	1	0	0	0	1	0	1
私費外国人	若干名	2	2	4	2	2	4	1	2	3	0	0	0	0	2	2		
経済学部 計			290	932	587	1,519	612	386	998	214	125	339	0	0	0	190	106	296
システム工学部	システム工学科	前期	170	292	81	373	269	73	342	157	40	197	0	0	0	144	36	180
		後期	110	531	146	677	228	48	276	139	19	158	0	0	0	77	12	89
		学校推薦型	30	75	22	97	74	22	96	23	12	35	0	0	0	23	12	35
		学校推薦型(女子枠)	10	0	34	34	0	34	34	0	13	13	0	0	0	0	13	13
		私費外国人	若干名	7	0	7	7	0	7	4	0	4	0	0	0	3	0	3
システム工学部 計			320	905	283	1,188	578	177	755	323	84	407	0	0	0	247	73	320
観光学部	観光学科	前期	60	56	120	176	50	102	152	23	40	63	0	0	0	21	36	57
		後期	5	45	47	92	45	47	92	3	4	7	0	0	0	0	2	2
		学校推薦型	30	27	90	117	27	89	116	7	27	34	0	0	0	7	27	34
		社会人	若干名	1	1	2	1	1	2	0	0	0	0	0	0	0	0	0
		総合型	20	14	64	78	5	39	44	3	20	23	0	0	0	3	20	23
		私費外国人	若干名	0	1	1	0	1	1	0	1	1	0	0	0	0	1	1
観光学部 計			115	143	323	466	128	279	407	36	92	128	0	0	0	31	86	117
社会イノベーション学環	社会インフォマティクス学環	前期	20	93	65	158	80	56	136	15	13	28	0	0	0	14	12	26
		後期	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-	-
		学校推薦型	10	16	15	31	16	15	31	4	6	10	0	0	0	4	6	10
		社会インフォマティクス学環 計	30	109	80	189	96	71	167	19	19	38	0	0	0	18	18	36
合計			890	2,307	1,467	3,774	1,560	1,036	2,596	666	398	1,064	0	0	0	556	354	910

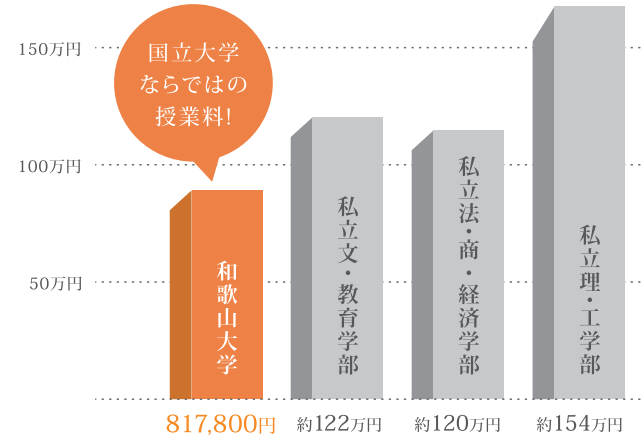
●前期:前期日程、後期:後期日程、学校推薦型:学校推薦型選抜、帰国:帰国生徒選抜、社会人:社会人選抜、総合型:総合型選抜、私費外国人:私費外国人留学生選抜を示します。●一般選抜における大学入学共通テストの受験科目不足等による出願無資格者は、欠席者数に含みます。●学校推薦型選抜における大学入学共通テストの受験科目不足等による出願無資格者で受験した者は、受験者数に含みます。●合格者選考対象外の個別学力検査等の受験科目不足等による個別学力検査等無資格者で1科目でも受験した者は、受験者数に含みます。●観光学部一般選抜(後期日程)は個別学力検査を課さないため、無資格者を除き志望者を受験者として計上します。●観光学部総合型選抜は1次選考が書類選考のみのため、受験者数は2次選考受験者の人数を表します。

学費・奨学金

やっぱり安い国立大学の授業料。奨学金制度も充実。

国立大学と私立大学の初年度納付金(参考)

「初年度納付金」=入学金と授業料を合わせて初年度に納付する金額で、文部科学省が私立大学の平均金額を発表しています。和歌山大学の初年度納付金は、全学部・学環共通の817,800円。私立と比べて文系で約40万円、理系で約70万円も安くなっています。



私立大学 初年度納付金の平均

- 文・教育学部 約122万円
- 法・商・経済学部 約120万円
- 理・工学部 約154万円

※文部科学省:令和7年度私立大学入学者に係る初年度学生納付金平均額(定員1人当たり)の調査より抜粋

和歌山大学初年度納付金 **817,800円**
(2026年度入学金・授業料/全学部・学環共通)

高等教育の修学支援新制度(入学金・授業料免除と給付奨学金)

文部科学省による高等教育の修学支援新制度により、2020年度から給付奨学金の拡充及び新しい授業料免除制度が実施されています。本学は、「大学等における修学の支援に関する法律(令和元年法律第8号)」による修学支援の対象機関となる大学として認定されています。詳細は、学生センターホームページ(授業料/経済援助ページ)をご覧ください。

日本学生支援機構給付奨学金(入学金・授業料免除制度)

入学金・授業料免除と給付奨学金を併せて受けることができる制度です。経済的な理由で、学び続けることをあきらめずにすむよう2つの支援で学びをサポートします。

給付奨学金と授業料免除の額

区分	給付奨学金(月額)		授業料免除(年額)	
	自宅通学	自宅外通学	減免額	支払額
第Ⅰ区分(満額支援)	29,200円(33,300円)	66,700円	535,800円	0円
第Ⅱ区分(2/3支援)	19,500円(22,200円)	44,500円	357,200円	178,600円
第Ⅲ区分(1/3支援)	9,800円(11,100円)	22,300円	178,600円	357,200円
第Ⅳ区分(多子世帯に限る)	7,300円(8,400円)	16,700円	535,800円	0円

※令和7年度から修学支援新制度の拡充により、多子世帯に属している学生は所得制限なく授業料が全額免除となりました。
 ※生活保護を受けている生計維持者と同居している人及び社会的養護を必要とする人で児童養護施設などから通学し、「自宅通学」扱いの人は、カッコ内の金額となります。
 ※学業基準と家計基準の両方を満たす必要があります。
 ※家計状況により年度途中で区分の変更や制度に該当しなくなる場合があります。
 ※この制度は、私費外国人留学生、大学院生は対象外となります。

その他の奨学金制度

日本学生支援機構貸与奨学金

無利子の第一種、有利子の第二種があり、併用も可能です。

地方公共団体などの奨学金

地方公共団体や各種団体などが扱っている育英奨学金制度があります。

和歌山大学独自の奨学金制度

[家計急変奨学金]学費負担者の失職、破産、倒産、病気、死亡もしくは地震・風水害の被害などの理由により、修学の継続困難となった学生への救済措置として設けられた貸与型の奨学金です。

詳細は、学生センターホームページ(授業料/経済援助ページ)をご覧ください。

<https://www.wakayama-u.ac.jp/scenter/fee/>

その他のサポート制度

傷害保険制度 [学生教育研究災害傷害保険(学研災)]
 学研災は、学生が通学中や大学の教育研究中及び課外活動などにおいて被った不慮の事故による傷害に対し、救済措置として設けられたものです。

留学生支援 [奨学金]

外国人留学生向けの奨学金としては、次のようなものがあります。
 ■文部科学省外国人留学生学習奨励費 ■民間奨学団体奨学金 など

大学生活を元気に楽しむ団体をご紹介します！

大学は専門的な学びの他、多彩で豊かな経験を積める場です。キャンパスで交流の幅を広げ、思い出をたくさん作りましょう！

文化部連合会



体育会



課外活動団体一覧

(2025年7月22日現在、合計92団体)

体育系学生団体

- 陸上競技部
- 水泳部
- 硬式野球部
- 準硬式野球部
- テニス部
- ソフトテニス部
- 男子バスケットボール部
- 女子バスケットボール部
- 男子バレーボール部
- 女子バレーボール部
- 男子サッカー部
- ラグビー部
- 卓球部
- バドミントン部
- 男子ハンドボール部
- 柔道部
- 剣道部
- 弓道部
- 空手道部
- 男子合気道部
- 女子合気道部
- 少林寺拳法部
- 陸上ホッケー部
- ヨット部
- サイクリング部
- アメリカンフットボール部
- フライングディスク部

文化系学生団体

- 混声合唱団
- 交響楽団
- 吹奏楽団
- マンドリンクラブ
- 流行音楽倶楽部
- 絵画部
- 文芸部
- STEP(知的障害児余暇活動支援)
- mycom
- プラットホーム(不登校支援)
- 将棋部
- 写真部
- 演劇部
- 邦楽部
- E S A
- 茶道部
- ねこねこねこ

サークル

- アドベンチャー(バレーボール)
- ライムライト(硬式テニス)
- ビッグホエールズ(軟式野球)
- 軟式テニス同好会 おれんぢ
- NEWJACK(ダンス)
- プルードロップス(スキューバ)
- 老癒愛好会(おぶるこんでんさ)
- すいすい(知的障害者余暇活動支援)
- ソフトボール同好会
- BUZZER BEATER(バスケットボール)
- Magician's circle
- 和(バレーボール)
- JOY4(サッカー)
- よさこいサークル和歌乱
- Free Style(バスケットボール)
- exdream(同人誌・ゲーム)
- 国際交流委員会 I E C
- agrico(地域交流援農)
- アカベラサークル和音-kazune-
- Sound Energy(軽音楽)
- JAZZ研究会 UncleJam
- 書道サークル梅筆
- 美術館部
- いろ色(アナログゲーム)
- pamplemousse(料理)
- 夢想史紀行
- スマブラサークル
- Surfing Circle
- 競技かるたサークル紫雨
- WANT TO(授業研究)
- アウトドアサークルJAMBO
- NarukamiFC(フットサル)
- 自動車サークル
- サバゲーサークル
- WAMô(モルック)
- 地域交流サークル むすび
- eスポーツサークル
- 手話サークルsilent
- 献血推進サークル
- 女子ハンドボールサークル
- WCPC(競技プログラミングサークル)
- すきとほ

全組織協議会

- 学生自治会
- 新聞会
- 体育会
- 文化部連合会
- 大学祭実行委員会
- 生協学生委員会

学生センターと、ある大学一年生の1日

学生生活サポート



Aさん

一人暮らし・部活

実家・アルバイト

Bさん



7:00▶	朝食・身支度	朝食・身支度	◀6:30
8:30▶	通学	通学	◀8:00
9:10▶	1限 授業	1限 授業	◀9:10
10:50▶	2限 空きコマ 授業まとめ・準備	2限 授業	◀10:50
12:25▶	昼食	昼食	◀12:25
13:10▶	3限 授業	3限 空きコマ レポート作成 授業準備	◀13:10
14:50▶	4限 授業	4限 授業	◀14:50
16:30▶	部活	移動	◀16:30
18:00▶	通学		◀17:00
18:30▶	自炊・夕食・風呂	アルバイト	
20:00▶		帰宅	◀20:00
20:30▶		夕食・風呂	◀20:30
21:30▶	レポート作成 自己学習 フリータイム	レポート作成 自己学習 フリータイム	◀21:30
24:00▶	就寝	就寝	◀24:00

授業料免除や奨学金の手続きは遅れると大変なことに、早めに提出。

学生支援課

授業料免除、奨学金、寮、課外活動、アルバイト紹介、学生教育研究災害傷害保険など、学生生活に関する相談ができる窓口です。

カリキュラムでわからないことは授業前に学務課で解決しておこうかな。

学務課

各学部・学環の授業や履修に関する相談をはじめ、教育面での支援を行っています。また、通学証明書や学籍異動等の手続きもここで扱っています。

出かける前に授業連絡や休講がないか確認しよう。

教育サポートシステム

インターネット上で、時間割の確認、履修登録、成績の閲覧、休講や教室変更の確認、学生呼出の確認、スケジュールの管理などができます。大学からの連絡も教育サポートシステムを通じて行われます。

必要な学割証もスムーズに発行できるから便利だね。

証明書自動発行機

学割証や在学証明書、健康診断証明書などの自動発行を行う機械です。学生センター入口付近に設置されています。

キャンパスライフ・健康支援センター

内科医(学校医)、和歌山県立医科大学精神科医(非常勤)、保健師、看護師、臨床心理士(カウンセラー)、コーディネーター、メンタルサポーターなどが所属し、皆さんの健康及びキャンパスライフを総合的にサポートしています。

キャンパスライフ支援部門

障がい学生支援室

障がいのある学生とその保証人(保護者など)からの相談に専門スタッフが応じ、修学のための適切な環境づくりを行っています。

学生相談室

大学生活におけるさまざまな悩みや困りごと、特にメンタル面を中心に、臨床心理士などの専門家が相談対応を行っています。

健康支援部門

皆さんの怪我や急病への対応、健康状態を把握するための健康診断、保健指導、疾病に関する情報提供や啓蒙活動を行っています。

MENU

学食おすすめメニュー

A 第一食堂 **D** GENKI食堂



おすすめ

NO.1 チキン南蛮

NO.2 ジューシー唐揚げ

NO.3 豚塩カルビ丼

NO.4 オクラ巣ごもり玉子

NO.5 ロースカツカレー



C デイリーヤマザキ

おすすめ

NO.1 ベーコンポテト

NO.2 ホットドッグ **NO.3 揚げパン**



ある日のメニュー

**ハッシュドビーフ
オムライス**

購入後、天気のよい日に屋外で友人たちとランチをしたり、そのまま店内で食べたりできます。

B レストラン

E レストラン フルール

フルールランチ

毎日内容が変わる「日替りランチ」や「定食各種」・「カレー」・「丼ぶり」など、豊富なメニューがあり、テイクアウトメニュー（各種お弁当・丼ぶりなど）も人気です！

牛すじカレー

インドから取り寄せた複数のスパイスを組み合わせて作り、数種類の果物や肉の旨みをギュッと煮込み凝縮した本格手作りビーフカレーです。



盛り盛りカレー

豚カツ・海老フライ・唐揚げ

トリプルハンバーグ

ハンバーグ3個でボリューム満点!



ACCESS MAP

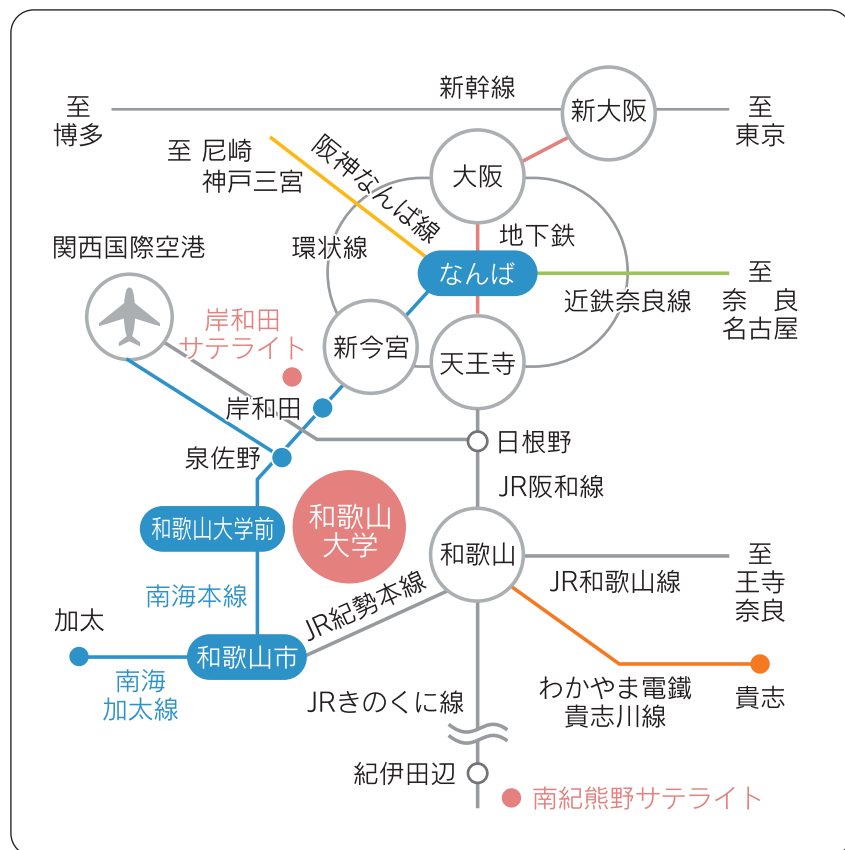
アクセスマップ

和歌山バス

南海「和歌山大学前」駅 約4分

南海「和歌山市」駅 約20分

JR「和歌山」駅 約30分



wakayama univ.

キャンパス マップ



詳しくはこちら



和歌山大学マスコットキャラクター わだにゃん

- レストラン・喫茶
- 売店
- 書籍・雑誌
- キャッシュサービス
- 教員所
- 多目的トイレ
- AED (自動体外除細動器)



入試データ

■ 令和9年度(2027年度)

入学者選抜日程

決まり次第、ホームページなどを
通じて公表します。



■ 令和9年度(2027年度)

選抜資料請求

テレメールを利用して募集要項など
の請求ができます。



<https://www.wakayama-u.ac.jp>

〒640-8510 和歌山市栄谷930
和歌山大学 [広報室] TEL.073-457-7010
[入試課] TEL.073-457-7116

2026年7月発行

リサイクル適性

この印刷物は、印刷用の紙へ
リサイクルできます。

- 上記以外の資料請求は、大学ホームページ「入試情報」の「募集要項の公表と請求方法」をご覧ください。



Instagram



facebook



Youtube



X